

林田中学校区学校地域協議会 協議結果報告書



令和6年10月

林田中学校区学校地域協議会

目次

1	趣旨	1
2	林田中学校区の児童生徒数の推移	1
3	検討した取組方策	2
(1)	林田中学校と隣接校との統合	2
(2)	義務教育学校の設置	3
(3)	統合しない（現状維持）	4
4	保護者、地域住民への説明及びアンケートの実施状況	5
(1)	協議状況の周知及び意見の募集	5
(2)	分科会の設置	5
(3)	保護者説明会（R5.9.8実施）及びアンケート調査	5
(4)	保護者説明会（R6.2.9他3回実施）及びアンケート調査	6
(5)	伊勢校区での会合及びアンケート調査	6
5	協議会としての考え方	7

参考資料

資料1	林田中学校区学校地域協議会委員名簿	8
資料2	林田中学校区学校地域協議会の開催状況	9
資料3	林田中学校区学校地域協議会に係る回覧に対する意見(とりまとめ結果)	11
資料4	林田中学校のこれからについて考える保護者説明会アンケート調査結果	18
資料5	林田中学校のこれからについて保護者説明会アンケート調査結果	27
資料6	伊勢・林田地区小中学校の統合等に関するアンケート結果について	42

1 趣旨

近年の少子化に伴い、姫路市全体において児童生徒数の減少傾向が続いている。林田中学校区においても児童生徒数は減少してきており、今後も減少傾向は続くものと見込まれる。

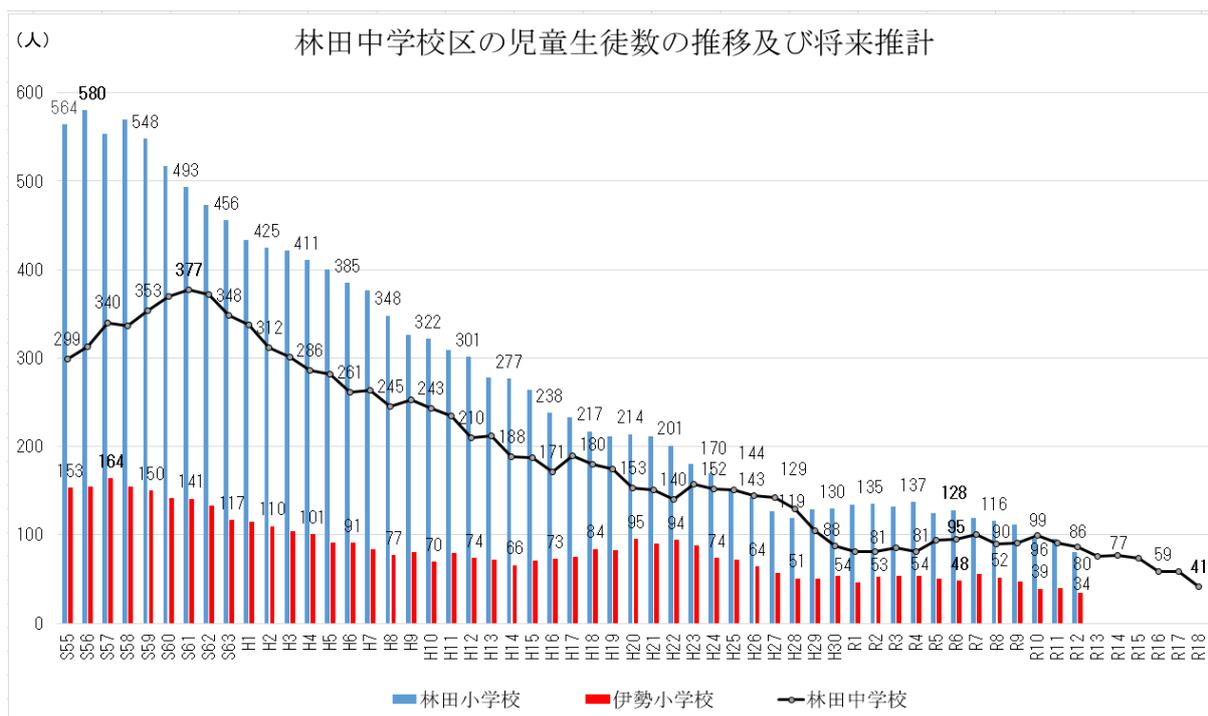
そのような中、姫路市立小中学校適正規模・適正配置基本方針（令和2年2月策定）に基づき、令和4年6月に、保護者や地域住民、学校等で組織する林田中学校区学校地域協議会（以下「協議会」という。）を設置した。協議会では、学校の規模により生じる可能性がある教育上の課題を共有しながら、子どもたちの教育環境にとって、どうすることが望ましいのかについて検討してきた。

本報告書は、協議会での協議結果について取りまとめ、その内容を姫路市教育委員会に報告するものである。

2 林田中学校区の児童生徒数の推移

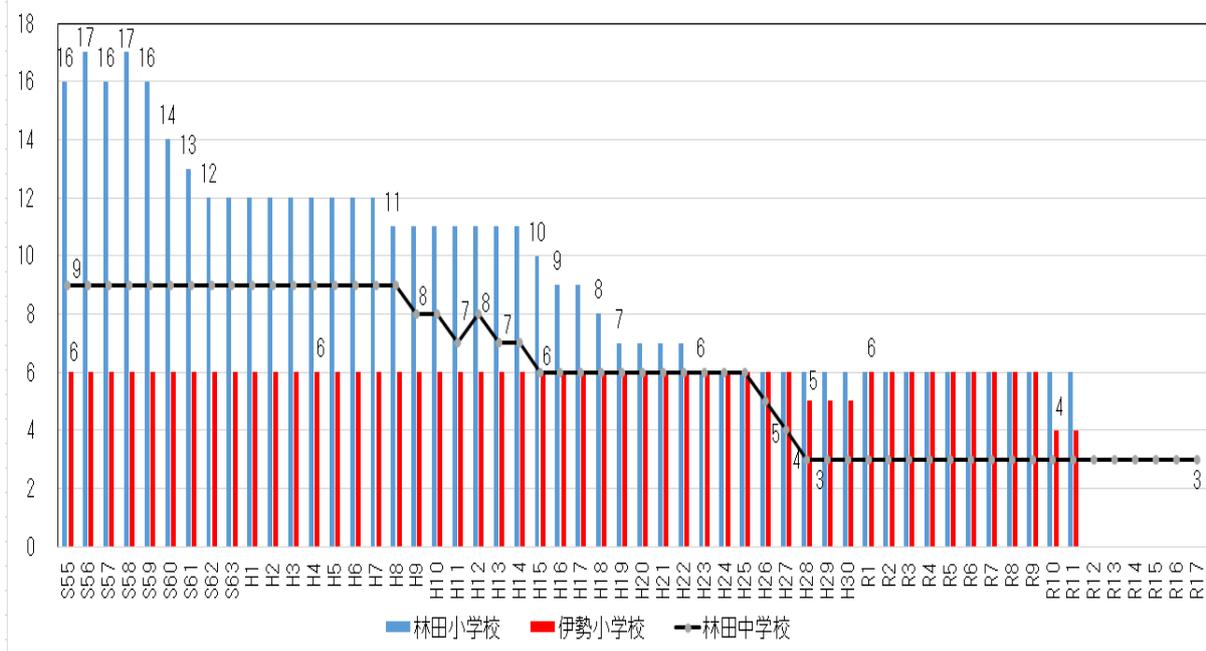
林田中学校の生徒数は、昭和61年度の377人をピークに減少してきており、令和6年度の生徒数は95人となっている。今後も減少傾向は続くものと見込まれ、令和18年度には41人となる見込みである。

また、林田小学校及び伊勢小学校の児童数も年々減少傾向にあり、林田小学校では、昭和56年度の580人をピークに令和6年度は約5分の1の128人、伊勢小学校では、昭和57年度の164人をピークに令和6年度は約3分の1の48人となっている。学級数については、林田小学校では平成23年度より全学年が単学級となっており、伊勢小学校では平成28年度から平成30年度まで一部の学年で複式学級を編制している。なお、伊勢小学校においては、令和元年度以降は教職員配置の工夫により、複式学級の編制を回避している状況であるが、今後も学級編制基準上複式学級を有することとなる児童数の状況は続くものと見込まれる。



※各年5月1日現在の児童生徒数。R7年以降は住民基本台帳登録人口に基づく。

林田中学校区の学級数の推移及び将来推計



※各年5月1日現在の学級数。R7年以降は住民基本台帳登録人口に基づく児童生徒数から推測。

表1 林田中学校区の年齢別人口 (令和6年4月1日時点) (単位:人)

	14歳	13歳	12歳	11歳	10歳	9歳	8歳	7歳	6歳	5歳	4歳	3歳	2歳	1歳	0歳
林田小校区	16	32	21	22	22	24	22	17	22	12	19	20	6	17	6
伊勢小校区	7	10	12	3	10	10	11	7	7	11	6	5	3	8	1

3 検討した取組方策

小規模な学校においては、学習面で丁寧な指導ができることや、運動会や発表会などで出番が多く活躍できるなどの良いところもあるが、対人関係が少なく多様な考えや価値観に触れる機会が少ないことや、体育の団体競技や音楽の合唱・合奏などの集団学習において人数的な制約により活動内容が限られるなどの課題も生じることとなる。

そこで、児童生徒にとってより良い教育環境にしていくための取組方策を考えることとし、隣接校との統合または義務教育学校の設置または統合しないという3つの選択肢について検討した。

(1) 林田中学校と隣接校との統合

ア 概要

林田中学校を隣接中学校(大白書中、書写中、菅野中、安富中)のいずれかと統合し、学校規模を拡大する。

イ 学校規模

表2 林田中学校及び隣接中学校の生徒数及び学級数（令和6年5月1日時点）

中学校名	区分	通常学級				特別支援学級	合計
		1年	2年	3年	計		
林田中	生徒数	30	39	22	91	4	95
	学級数	1	1	1	3	1	4
大白書中	生徒数	127	114	115	356	8	364
	学級数	4	3	3	10	1	11
書写中	生徒数	149	142	150	441	7	448
	学級数	4	4	4	12	2	14
菅野中	生徒数	66	58	55	179	3	182
	学級数	2	2	2	6	2	8
安富中	生徒数	33	37	37	107	5	112
	学級数	1	1	1	3	2	5

ウ 通学手段

基本的には路線バスまたはJRを想定し、希望者は自転車も可とする。
（路線バス、JRの定期代は市が負担することを検討）

エ 協議会での意見

【メリット】	【デメリット】
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒数が増え、友達が増える。 ・クラス替えができる。 ・部活動の選択肢が増える。 ・切磋琢磨する環境ができる。 ・多様な考えや価値観に触れられる。 ・活気ある学校生活を送ることができる。 ・9教科の教員が揃う。 ・同じ教科の教員同士で相談できる。 ・行事やPTA活動などで保護者の負担が減る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通学距離が長くなり、通学が不便になる。 ・学校が遠くなると急な対応がしにくい。 ・異学年交流が少なくなる。 ・組織の中の一人に埋没し、自己肯定感が得られにくい。 ・学校の雰囲気になじめない可能性がある。 ・教員の目が、生徒に行き届きにくい。 ・生徒数が増え、施設利用に制約が生じる。 ・地域とのつながりが希薄となる。

(2) 義務教育学校の設置

ア 概要

林田小学校、伊勢小学校及び林田中学校の3校を統合し、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う義務教育学校を設置する。義務教育学校とは、1人の校長の下で1つの教職員組織が置かれ、9年制の一貫した教育課程を編成・実施する学校であり、本市では、施設一体型（豊富小中学校）、施設隣接型（白鷺小中学校）、施設分離型（四郷学院）がある。

イ 学校規模

表3 林田小、伊勢小及び林田中の全校児童生徒数の見込み（単位：人）

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18
林田小	128	119	116	112	96	96	80						
伊勢小	48	56	52	47	39	40	34						
林田中	95	100	90	91	99	91	86	76	77	73	59	59	41
合計	271	275	258	250	234	227	200						

表4 義務教育学校とした場合の児童生徒数・学級数の見込み

	R 6		R 7		R 8		R 9		R 10		R 11		R 12	
	児童生徒	学級												
1年	29	1	23	1	25	1	25	1	9	1	25	1	7	1
2年	25	1	29	1	23	1	25	1	25	1	9	1	25	1
3年	33	1	24	1	29	1	23	1	25	1	25	1	9	1
4年	33	1	33	1	24	1	29	1	23	1	25	1	25	1
5年	31	1	34	1	33	1	24	1	29	1	23	1	25	1
6年	25	1	32	1	34	1	33	1	24	1	29	1	23	1
7年	32	1	25	1	32	1	34	1	33	1	24	1	29	1
8年	41	1	33	1	25	1	32	1	34	1	33	1	24	1
9年	22	1	42	1	33	1	25	1	32	1	34	1	33	1
合計	271	9	275	9	258	9	250	9	234	9	227	9	200	9

※ 表3及び表4のR6は、令和6年5月1日時点の児童生徒数の合計、R7以降は、令和6年4月1日時点の住民基本台帳上の人数を足したもので、実際の児童生徒数とは合致しない。

ウ 通学手段

小学生は基本的には徒歩通学とするが、遠距離の地域はスクールバスを導入予定。
中学生は現在のルールにより徒歩又は自転車で通学。

エ 協議会での意見

【メリット】	【デメリット】
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で友達が増える。 ・中1ギャップが起りにくい。 ・教員間で児童生徒についてのきめ細かな情報共有ができ、授業や生活指導に生かせる。 ・9年間を見通した教育課程や柔軟な指導体制のもと学習に取り組むことができる。 ・中学生の通学に影響がない。 ・同じ学校にいるため、中学生は下級生のお手本となり、小学生は上級生を見習おうとする。 ・小学校高学年の児童は部活動に参加できる可能性もある。 ・学校運営にかかる協議会に保護者や地域住民の代表が参加できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通学距離が長くなる場合がある。 ・中学生は増えない。 ・クラス替えができない。 ・部活動の種類が増えない。 ・中学校で9教科の教員確保が困難。 ・高校進学時等、大きな集団への適応に不安がある。

(3) 統合しない（現状維持）

ア 概要

小学校、中学校とも現状のままとし、隣接校と統合せずに林田中学校に通い続ける。

イ 学校規模

表5 林田中の全校生徒数の見込み

(単位：人)

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18
林田中	95	100	90	91	99	91	86	76	77	73	59	59	41

※ 表5のR6は、令和6年5月1日時点の児童生徒数の合計、R7以降は、令和6年4月1日時点の住民基本台帳上の人数を足したもので、実際の児童生徒数とは合致しない。

ウ 協議会での意見

【メリット】	【デメリット】
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒同士の間関係が深まる。 ・活躍する機会が多い。 ・教員の目が生徒一人ひとりに行き届きやすい。 ・通学に対する影響がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生は増えない。 ・クラス替えができない。 ・部活動の種類が増えない。 ・中学校で9教科の教員確保が困難。 ・高校進学時等、大きな集団への適応に不安がある。

4 保護者、地域住民への説明及びアンケートの実施状況

(1) 協議状況の周知及び意見の募集

協議会の設置後、保護者や地域住民に対し、協議会設置の経緯や目的、協議状況について、自治会回覧を活用して周知するとともに、意見や質問を広く募集した。

ア 協議状況の周知

実施時期：令和4年10月

イ 意見募集

実施時期：令和4年11月21日（月）～令和4年11月30日（水）

意見集約：19件

（意見の集約結果の詳細はP11～P17に記載。）

(2) 分科会の設置

協議会では、学校の在り方についての方針を決めるにあたっては、保護者の考えを尊重すべきとの意見があり、協議会委員のうち、小中学校のPTAやこども園、保育所の保護者の委員で構成する分科会を設置した。

(3) 保護者説明会（R5.9.8実施）及びアンケート調査

分科会では、協議を行うとともに検討状況を周知し、より多くの保護者の意見を聞くため、保護者説明会及びアンケート調査を実施した。

ア 保護者説明会

開催日時：令和5年9月8日（金）19時～ 参加者38名

開催場所：林田小学校体育館

イ アンケート調査

保護者説明会の参加者を対象にアンケート調査を実施。回答者数 21 名。

- 「統合は必要である」 が 4 件 全体の 19.0%
 - 「統合する必要はない」 が 6 件 全体の 28.6%
 - 「分からない」 の回答が 11 件 全体の 52.4%
- (アンケート調査結果の詳細は P18～P26 に記載。)

(4) 保護者説明会 (R6.2.9 他 3 回実施) 及びアンケート調査

9 月 8 日の保護者説明会の参加者が少なかったことや、分科会での協議を踏まえ義務教育学校を含めた 3 つの選択肢について検討を行うこととしたことから、改めて保護者説明会及びアンケート調査を実施した。

ア 保護者説明会

開催場所	開催日時	参加人数
伊勢保育所	令和 6 年 2 月 9 日 (金) 11 時 30 分～	6 名
林田こども園	〃 2 月 10 日 (土) 11 時 40 分～	19 名
伊勢小学校	〃 2 月 22 日 (木) 13 時 00 分～	22 名
林田小学校	〃 2 月 22 日 (木) 14 時 30 分～	83 名

- ※ 学校園で開催される授業参観や生活発表会の行事に合わせて説明会を開催した。
- ※ 林田中学校では同時期に学校行事がなかったため、小学校での説明会への参加を案内した。

イ アンケート調査

保護者説明会の参加者及び、欠席された小学校の保護者を対象にアンケート調査を実施。回答者数 104 名。

- 「隣接中学校との統合」 が 22 件 全体の 21.2%
 - 「義務教育学校」 が 53 件 全体の 51.0%
 - 「統合しない」 が 21 件 全体の 20.2%
- (アンケート調査結果の詳細は P27～P41 に記載。)

(5) 伊勢校区での会合及びアンケート調査

協議会では、前述のアンケート結果に基づき義務教育学校の設置に向けて協議を進めようとしたが、伊勢校区のみの回答においては、「義務教育学校」よりも「隣接中学校との統合」を望む声が若干多い結果となった。そこで、伊勢校区では、義務教育学校について理解を深めるため、伊勢校区の保護者を対象とした会合が開かれた。また、改めて保護者の意見を聞くため、伊勢校区の協議会委員により独自にアンケート調査が実施された。

ア 会合

開催日時：令和 6 年 6 月 23 日 (日) 19 時～ 参加者 27 名
開催場所：上伊勢公会堂

イ アンケート調査

義務教育学校に「賛成」か「反対」を記入し、併せてその意見・理由を記入する方法でアンケート調査を実施。回答者数 37 名。

- 「賛成」 が 23 件
 - 「反対」 が 12 件
 - 「その他」 が 2 件
- (アンケート調査結果の詳細は P42～P45 に記載。)

5 協議会としての考え方

【経緯】

協議会では、林田中学校の生徒数が減少する中、学校の在り方や取組方策について様々な議論を重ねたが、保護者の考えが重要であるとの意見があったことから、協議会委員のうち、PTAやこども園、保育所の保護者の委員で構成する分科会を設置した。

分科会は計6回開催しているが、協議を進める中で、委員以外の保護者の意見も参考にするため、令和5年9月に保護者説明会やアンケート調査を実施した。アンケートの主な内容は、隣接中学校との統合の賛否を問う質問であったが、自由記述において義務教育学校に関する意見もあったことから、分科会で協議のうえ、義務教育学校も取組方策の選択肢の1つとして考えることとし、改めて、保護者説明会及びアンケート調査を実施することについて協議会に諮った後、再び、令和6年2月に保護者説明会とアンケート調査を実施した。

アンケート調査の結果、義務教育学校の設置を望む回答が最も多かったことから、分科会としては、林田小学校、伊勢小学校及び林田中学校を統合し義務教育学校とすることで方向性を決定し、協議会に諮ったが、伊勢校区だけで見ると、「義務教育学校」よりも「隣接中学校との統合」を望む回答が若干多かったことから、義務教育学校の設置を協議会の取組方策として決定するには至らなかった。

そこで、伊勢校区の協議会委員により、令和6年6月に伊勢校区の保護者を対象とし、義務教育学校について理解を深めるための会合が開かれ、その後、同年7月に義務教育学校の設置について意見を聞くためのアンケート調査も行われた。結果については、伊勢校区の委員により協議会で報告があり、保護者の約6割の方が賛成意見であったが、この結果を踏まえて伊勢校区の自治会で協議したところ、自治会内では反対意見もあり、最終的な結論が出ていないとのことであった。

【総括】

協議会の委員においては、分科会での協議内容や保護者説明会でのアンケート調査結果、更には、伊勢校区での保護者アンケート調査結果についての伊勢校区の委員からの報告を踏まえ、林田中学校、林田小学校及び伊勢小学校を統合し、林田中学校を校地とする義務教育学校を設置することへの賛意が多かった。

一方で、義務教育学校にすることでクラス替えができる学校規模になることはなく、また、地域住民の小学校を存続させることへの強い思いがあることも事実であり、取組方策の決定には至っていない。

しかしながら、林田校区において児童生徒数が減少する中、このまま結論が出ずに議論が長期化することは、子どもたちにとってより良い教育環境を構築していくことの妨げとなる恐れがあることから、取組方策の決定について教育委員会に委ねるものとする。

教育委員会におかれては、これまでの協議会での協議内容を十分に勘案し、取組方策を決定していただきたい。

資料1 林田中学校区学校地域協議会委員名簿

(敬称略)

所 属 ・ 職 名	名 前
林田地区連合自治会	◎ 定時 喜信
	表口 和弘 (R4・5) 東元 正幸 (R6)
	細野 誠 (R4) 須貝 清行 (R5～)
	藤井 俊一 (R4・5) 大道 隆彦 (R6)
伊勢地区連合自治会	○ 山下 善文
	原田 康久
	矢内 尚登 (R4・5) 三村 隆一 (R6)
林田中学校 P T A	細野 努 (R4) 吉田 則行 (R5～)
	笹井 陽平
	是安 博之 (R4・5)
林田小学校 P T A	福島 盛弘 (R4) 小林 健二 (R5～)
	國米 良太 (R4・5) 矢野 敬之 (R6)
	三村 依子
伊勢小学校 P T A	室 瑠美
	是安 博之 (R6)
	日下部 麻紀 (R4) 井野 宏美 (R5) 國米 真由美 (R6)
伊勢保育所	北條 千尋 (R4・5) 三浦 さやか (R6)
林田中学校評議員	日下部 歌子 (R4) 増井 恵隆 (R5～)
林田小学校 老人クラブ会長	定時 秋男
林田公民館 館長	福田 隆行
伊勢公民館 館長	花畑 一吉 (R4)
林田中学校 校長	三浦 洋 (R4) 坂本 泰三 (R5～)
	中野 裕史 (R4・5) 酒井 優一 (R6)
林田中学校 教頭	上月 徳子
林田小学校 校長	山口 直樹 (R4・5) 長谷川 暁 (R6)
林田小学校 教頭	上村 卓也
伊勢小学校 校長	服部 利枝 (R4・5) 宮辻 誠司 (R6)
伊勢小学校 教頭	

◎ : 会長 ○ : 副会長

資料2 林田中学校区学校地域協議会の開催状況

回	開催日	内 容
1	R4. 6. 17 (金)	<p>〈林田中学校区の現状と見通しについて〉</p> <p>➤ 学校地域協議会についての概要、林田校区の児童生徒数及び学級数の現状と見通しについて確認した。</p>
2	R4. 7. 22 (金)	<p>〈小規模校・中規模校のメリット・デメリットについて〉</p> <p>➤ 小規模校（1学年1学級）と中規模校（1学年3学級程度）のメリット・デメリットについて、グループに分かれて意見を出し合い、出された意見について発表した。</p>
3	R4. 9. 2 (金)	<p>➤ 第2回で委員から出された意見を取りまとめる予定だったが、地域住民や保護者に協議会の意図や協議内容が伝わっていないという意見が出たことから、協議会について地域住民に周知することとした。</p>
回覧	R4. 10. 6 (木)	<p>➤ 協議会の開催状況を周知するため、「【回覧】林田中学校区学校地域協議会について（お知らせ）」を、保護者へ配布及び自治会内で回覧した。</p>
4	R4. 11. 11 (金)	<p>〈林田中学校区学校地域協議会に係る回覧に対する周囲の反応について〉</p> <p>➤ 保護者から回覧に対する意見を出してもらうこととした。</p>
意見募集	R4. 11. 21 ～ R4. 11. 30	<p>➤ 林田中学校、林田小学校、伊勢小学校、林田子ども園、伊勢保育所の保護者に対して、回覧に対する意見を募集した。</p>
5	R5. 1. 20 (金)	<p>〈林田中学校区学校地域協議会に係る回覧に対する意見のとりまとめ結果について〉</p> <p>➤ 回覧に対する意見は19件あり、主な意見等について事務局から説明があった。また、保護者の委員のみによる分科会を、協議会とは別で開催し、意見を取りまとめた旨の提案があった。</p>
①	R5. 1. 20 (金)	<p>➤ 協議会終了後、分科会として保護者の委員のみで集まり、今後の進め方について協議し、ある程度方向性を決めて協議会へ諮ることとした。</p>
②	R5. 2. 15 (月)	<p>➤ 分科会での検討の参考とするため、保護者説明会とアンケートを実施することとした。</p>
③	R5. 6. 8 (木)	<p>➤ 保護者説明会の資料とアンケートの案について分科会として確認したうえで、協議会へ諮ることとした。</p>
6	R5. 7. 5 (水)	<p>〈保護者説明会資料（案）について〉</p> <p>➤ 分科会委員の意見を踏まえた保護者説明会の資料とアンケートの案について確認し、保護者説明会の日時を決定した。</p>
説明会	R5. 9. 8 (金)	<p>➤ 「林田中学校のこれからについて」と題して、林田小学校の体育館で19時から保護者説明会を開催し、38名の方が参加された。事務局からは、隣接中学校と統合した場合に生徒数や通学がどうなるかや考えられるメリット・デメリットについて説明があった。また、説明会を踏まえてアンケートを実施した。</p>
④	R5. 10. 20 (金)	<p>➤ 保護者説明会のアンケート結果について事務局から説明があった。説明会参加者及び回答数が少なかったことから、再度、学校行事に合わせて説明会を開催することとした。また、分科会委員から選択肢として義務教育学校も含めてはどうかとの提案があった。</p>
⑤	R5. 11. 24 (金)	<p>➤ 義務教育学校の説明を追加した保護者説明会の資料とアンケートの案について確認し、分科会から協議会へ諮ることとした。</p>

7	R6. 1. 19 (金)	<p>〈保護者説明会について〉</p> <p>➤ 保護者説明会の資料とアンケートの案について確認した。また、説明会については、林田こども園、伊勢保育所は生活発表会に合わせて、林田小学校、伊勢小学校は授業参観日に合わせて開催することとした。(中学校については、林田小学校または伊勢小学校での説明会への参加を案内)</p>
保護者説明会	R6. 2. 9 (金) R6. 2. 10 (土) R6. 2. 22 (木)	<p>➤ 「林田中学校のこれからについて」と題して、生活発表会や授業参観に合わせて説明会を開催した。2/9の伊勢保育所では6人、2/10の林田こども園では19人、2/22の伊勢小学校では22人、林田小学校では83人の方が参加された。また、説明会を踏まえてアンケートを実施した。</p>
⑥	R6. 3. 15 (金)	<p>➤ アンケート結果を確認し、その結果を踏まえ、分科会としては、林田小学校、伊勢小学校及び林田中学校を統合し義務教育学校とすることで方向性を決定した。また、この分科会としての方向性について協議会に諮ることとした。</p>
8	R6. 4. 19 (金)	<p>〈保護者アンケート結果及び協議会としての方向性について〉</p> <p>➤ 分科会で検討した義務教育学校の設置について、協議会に諮ったが、委員から、まずは、協議会の経緯について、地域住民への周知が必要であるとの意見があり、今後、保護者アンケート結果を踏まえて協議会で方向性を検討していくことについて周知することとした。</p>
見学	R6. 5. 2 (木)	<p>➤ 市内の義務教育学校の事例を参考とするため、豊富小中学校を見学した。協議会委員から2名参加。</p>
回覧	R6. 5. 9 (木)	<p>➤ 協議会の開催状況やアンケート結果（抜粋）を周知するため、「林田中学校区学校地域協議会について（お知らせ）」を、自治会内で回覧した。</p>
9	R6. 5. 24 (金)	<p>〈林田中学校区学校地域協議会協議結果報告書（案）について〉</p> <p>➤ 協議会での協議結果を取りまとめ、義務教育学校設置に向けた報告書を作成していくことについて協議会に諮ったが、義務教育学校について地域の方の理解を深める必要があるとの意見から報告書の作成は一旦保留することとした。</p>
10	R6. 6. 28 (金)	<p>〈伊勢校区での会合の結果について〉</p> <p>➤ 保護者アンケートにおいて、伊勢校区では義務教育学校よりも隣接中学校との統合を望む回答が若干多かったことから、伊勢校区で改めて、協議会としては義務教育学校の方向性であることについて理解を得るため会合を開いたが結論が出るまでに至っていないとの報告を受けた。</p>
11	R6. 9. 27 (金)	<p>〈伊勢校区での保護者アンケートの結果及び協議会としての考え方について〉</p> <p>➤ 伊勢校区の保護者を対象に改めてアンケートを実施したところ、義務教育学校についての賛意が多かったが、自治会内では反対意見もあり、伊勢校区としての結論が出ていないことから、協議会の考え方として、これまでの協議結果を踏まえ、教育委員会に取組方策の決定を委ねる旨を記載し、報告書を作成することとした。</p>
12	R6. 10. 23 (水)	<p>〈林田中学校区学校地域協議会協議結果報告書（案）について〉</p> <p>➤ 報告書案について協議し、報告書を決定した。</p> <p>➤ 住民等への周知方法について協議した。</p>

「回」欄の○数字は保護者の委員による分科会の開催回数

資料3 林田中学校区学校地域協議会に係る回覧に対する意見(とりまとめ結果)

1 目的

林田中学校区の学校園の保護者に対し、協議会の進捗状況や林田中学校区の現状を示した回覧に係る意見を募集し、今後の協議の参考とする。

2 対象者

林田中学校、林田小学校、伊勢小学校、林田こども園、伊勢保育所の生徒・児童・園児の保護者

3 意見募集期間

令和4年11月21日(月)～11月30日(水)

4 回答方法

学校園を通じて配布した依頼文に記載のQRコードを読み取り、入力フォームから回答する。

5 意見内容

(1) 意見の内訳

学校園	回答数
林田中学校	2
林田小学校	8 (9)
伊勢小学校	5
林田こども園	4 (5)
伊勢保育所	0
合計	19

※ () は意見欄が空白のまま回答されたものを含む数

(2) 意見の内容

P 2～のとおり

(参考) 令和4年11月1日時点の生徒、児童、園児数

林田中学校 81人、林田小学校 136人、伊勢小学校 54人、林田こども園 66人、伊勢保育所 28人

■ 中学生保護者

No. 1

部活動も自分の入りたい部がたまたまあったから良いが、少なすぎる。陸上部など、個人でも試合に参加できる部ができれば良いのに。

No. 2

学校の統廃合の問題は地域にとっては将来を左右する重要な問題だと思います。姫路市としては教育委員会だけが対話の窓口なのでしょうか。まちづくりもあわせて考えていくべきではないのでしょうか。協議会の構成員はまちづくりのプロではありません。市も一緒になって問題に取り組むのではなく、単に対話の窓口として教育委員会のみが参加していることに疑問を感じますし、地域の人だけに判断を委ねる市の姿勢には本気で取り組む意欲が感じられません。

■小学生保護者

No. 3

資料を拝見した感想は、林田中学校を廃校にする前提での協議会だと見受けられます。私の立場は、廃校でも存続でもどちらでもよく、予算によって決めるべきだと思います。

議論の焦点について意見します。協議会では、生徒に焦点が当てられていると見受けられます。中学校に通う生徒の問題であれば、世界の学校の現状を考えれば、世界には、山を超えて何十キロも通う生徒もいます。学校すら通えない生徒（であるべき）子供もいます。その現状を考えれば、林田中学校が廃校になったところで、近隣中学校までの通学距離が伸びるだけで、大した問題ではないと思います。

なお、人数の議論があるようですが、少人数制の方が塾や私立中がそうであるように、かえって充実した教育になると思います。また、部活動の質を考える親御さんならば、部活動は習い事でカバーしているのではないのでしょうか。

本件は、「林田中学校に通う生徒」の問題ではなく、「教育を実施する側の教員及び教育の質」に問題があると思います。議論すべきは、予算上、教員数及び教育の質の確保が難しいのであれば、廃校にすべきだと思います。予算上、教員数及び教育の質の確保が出来るのであれば、存続させるべきだと思います。姫路市として、未来を担う子どもの教育にどのくらい予算を確保出来るか、子どもの教育の質の平等をどう考えるかにあると思います。

この問題は、住民の反対があろうがなかろうが、廃校、存続を決定すべき問題です。そもそも、教員数の確保（＝予算の確保）が出来ず、不十分な教育を受けさせる中学校に通わせたいと考える親御さんがいるのでしょうか。現に、充実した教育を受けさせたいと考える家庭で、教育に割くお金がある裕福な家庭は、私立中に通わせている（あるいは寮生活をさせている）と思います。裕福でない家庭の子供たちにも同等の教育機会と教育の質を確保すべきだと考える大人がどのくらい姫路市の教育委員会や予算を確

保する立場にある議員になっているかということであると思います。

No. 4

生徒の少ない学校での良い点で少人数教育の実施とありますが、先生方からみて他の学校よりも少人数で教育しやすいという印象があるのか気になります。少人数の学校ということで配属される先生も少なくなるのかなというのにも気になります。

統合されることに賛成でも反対でもないですが、今の校区外の学校に通う時に負担にならず、安全に通学できるならいいかなと思っています。

No. 5

今の学校の雰囲気がとても気に入っています。一学年の人数は少ないですが、他学年との交流もあり、子どもものびのびと育っているので、合併には反対です。

子ども達がよく遊んでいる聖ヶ丘の山の整備や遊歩道を作る、空き家を貸し出すなど、合併よりも子育て世帯や外から人が来るような魅力のある町づくりに力を入れていただきたいです。

No. 6

小規模校よりも、私は中規模校の方が良い。音楽の合奏(色んな楽器が使える)。競い合える。部活動の選択肢が増える、増やしてあげたい。色んなことをさせてあげたい。小学校から中学校まで、1学級よりも色んな人とコミュニケーションをとらせてあげたい。また、いじめを少しでも回避できる(9年間同じクラスよりも中規模校の方が良い。)

No. 7

この議題が何故、今になって問題になったのか。人数が少なくなっていたのは以前から分かっていたはず。もう少し早くから取り組むべきだったのでは。人数が少ない＝よその中学校の

合併のイメージしか思いつかない。今後、人数が増える見込みもないので林田中の維持が難しいと思う。今、住民の意見を聞いたところで誰しもが納得いく答えはでないと思う。この問題に興味がない人、関係ない人が多いので取り組まないと思う。

この問題はいつ答えを決定し実行するのか。(5年後?10年後?)自分の子供が中学になるタイミングで影響するかもしれないので、どの方向になっても良いので決めるなら早く決めてほしい。

資料を見たところでよく分かりません。

No. 8

中学校の部活動が少ないのが、かわいそうだと思います。部活動だけでも、他校と一緒に行えたら良いのにと思いました。例えば、サッカーならA校のグラウンドでB校と一緒に、野球はB校のグラウンドでA校と一緒に、といった具合で。

No. 9

学校という場所が、子ども達にとって安心して過ごせる場所であることを切に願います。小規模な学校では、生徒一人一人への配慮が行き届きやすく、生徒間の交流も深まりやすく、それが子ども達の安心感に繋がる部分が大いではないかと思っています。

近年、教育の場でのICT活用が進められていると思いますが、教科の先生が揃にくいという問題について、まさに、そういうネットワークを利用する方法を検討することもできるのではないのでしょうか。へき地の小規模校では、ネットワークを利用して学校間の交流を図り、小規模では得にくい、多様な意見や学びに触れる機会を作っている事例もあるそうです。また、部活動の問題についても、学校の部活動にとらわれなければ、地域のスポーツ少年団に参加するなど、いくらでも活動を広げることができるように思うのですが…

統合するならば、小学校と中学校を統合すべ

きと考えます。義務教育9年間を連続した過程と捉えることによって、子ども達にとって安定した学びと成長の場を作れるのではないかと思います。

例えば、中学校の先生が、その子が小学校で学び始めた時に、どんな学習でつまずいていたかを知っているのと知らないのでは、先生にとっても子どもにとっても、状況がかなり変わるのでは。小中一貫であれば、いつでも基礎的な学びを取りに戻れるのではないのでしょうか。また、小学校から中学校へ上がる時というのは、思春期真っ只中です。そういう時に、環境の変化や、学習内容が難しくなる、人間関係の変化などのストレスがかかるというのは、子ども達にとって負担ではないのでしょうか。中学校へ行きたくなくなるというのも無理はないと思います。また、人数的にまだそこまで少なくなないので当てはまらないかも知れませんが、複式学級や、異年齢合同の学級にするというのも、子ども達にとって良い効果を生むのではないかと思います。これまでの学校の教育が、より良い在り方へ変わる大きな機会と感じています。

個人的に先日観ました、きのくに子どもの村学園という学校をメインに取り上げた「夢見る小学校」という映画をぜひ観て頂きたいです。子ども達にとって本当の学びとは何かを考えさせられます。公立の学校こそ、もっと変わるべきだと思いますし、変われると思います。

No.10

中学校の統合について、通学バスが出るのであれば、保護者としては是非進めてほしいです。部活動の選択肢が少ないこと、高校進学に向けて、少しでも生徒数が多い環境に慣れてほしいことなどが理由です。また、PTAの役員不足も深刻な問題で、統合することで少しは改善されるのではないかと思います。

小学校については、少人数でも良かったと思うこともあるので、現状維持でも良いとも思いますが、今後児童数が減っていくことを考えると、統合もやむを得ないと思います。むしろ、

姫路市北西部で小中一貫教育校を作ってはどうかとも思います。

市内の一部の小学校区に児童が集中し、林田町のような過疎地域では、年々児童数が減っていく一方です。林田町は不便なところも多いですが、子育てするにはとても良い環境だと感じています。林田町の殆どが市街化調整区域だということもあると思いますが、子育て世代の世帯がこのまま減り続けると、過疎化が増々加速し、衰退していくことは目に見えています。魅力ある教育環境作りと、転居しやすい環境を整え、子育て世代の世帯が転居してきてくださることを切に願います。

統合の話について、連合自治会の方が後ろ向きだという話を聞きました。その方々は、子供たちの未来を考えてのご意見なのでしょうか。もし「地元の学校がなくなるのは寂しい」などという意見なら、それはその方のエゴであり、子供たちのことを全く考えておられません。筋の通る意見なら、保護者も話をちゃんと聞きますので、是非その理由を教えてください。

No.11

協議会の発足から現在までの報告がすべて事後報告だと思いますし、中身がブラックボックス過ぎてどんな会議でどんな内容の話が行われて、どんな発言があったか全く分かりません。次回の協議会の議題が何か明らかにした上で、もっと早めの連絡が欲しい。その上で、協議会をリアルタイムストリーミングで見れるようにするか、録画のうえ、希望者に配布してください。

No.12

小学生の保護者としての率直な意見を書かせて頂こうと思います。

私個人としましては、すぐにでも近隣の中学校と統合して、近々小学校を卒業する我が子を通わせたいです。小規模の小学校に子どもを通わせてみて、「経緯」の記載にもあったようなメリットも感じました。しかし、メリットは小

学校の一時代だけのことであって、子どもたちが将来、社会に出るにあたっては不安が多く、小規模校ではデメリットの方が大きいと感じています。やはり、子どもは多くの子どもの集団の中で成長していくことが何よりも学びが大きいと感じています。

希望としましては、近隣の中学校とは、大白書中か書写中。どちらか選択できて良いのではないかと思います。自転車で通う事が理想ですが、やはり道が危ないので、市の方で通学バスを出して頂きたいです。また、林田地区は高齢化も進んでおり、近い将来、車に乗れない方々も急激に増加し、買い物難民が増えると思います。通学バスの学生と買い物バスのシルバー世代が同乗できるならば、お互いのふれあいもできて良いのではないかと考えます。

勝手な意見ですが、保護者の一意見として協議会で議論を進めるにあたって参考にして頂ければと思います。生活に不便は感じますが、私は伊勢の自然豊かな環境は大好きです。ただ、今の伊勢では、自然豊かな環境を活かした子育てや教育ができていないと思っています。

No.13

通学距離が遠くなる事に対しての不安はあるが、部活動の選択肢が少ない事や子供が本来学校で学ぶべき協調性や社会性などが育たない事にデメリットを強く感じている。

No.14

地域協議会についての賛成反対は言わないが、子ども達の思いをくみとるのであれば、できる限り残してあげたいと思う。部活等がたくさんあり、好きで入ったはずの部活を途中で辞めて帰らないといけないという状態になることはないのか。はっきり言ったら部活には大会があったり、高校受験の時の内申点等にも響くと聞いた。中途半端な部活をさせることでそういうことになりかねることは避けてあげたいのが親の心情。遠い中学校に行って親が送り迎えをしないと行けないのであれば近い中学校に通わ

せたい。仕事を辞めないといけない状態になるのは避けたい。各家庭に事情があり、仕事をしている家庭もあるので配慮は必要だと思う。地域にある学校に行ければそういうことはなく部活ができると思う。

No.15

教育委員会の方々から、「人数等のラインを越えましたので、廃校にします」と言ってくれたら良いのに…と思っています。

お年寄りの方を中心に反対されているので、賛成とは大きな声では言えません。小学生のお母様方は、統廃合希望の人は結構いると思います。個人的には、すぐにでも統合してほしいです。少人数が合う子供もいますが、少人数だから、選択できなかった事が多くあると思います。例えば、部活や友達です。子供達は、大人より柔軟に対応できると信じています。

■未就学児保護者

No.16

色々なこと経験するためにも、生徒の人数が多いとか、教師が揃っているとか、色々な部活動を選べる機会があるとかは、子どもの人生には良い経験となるのかなと思っていますが、通学の負担が少なく安全に行えたら良いなと思います。

No.17

林田中よりも先に伊勢小を林田小に統合すべきだと思う。林田中が統合すると、自宅から遠くなるのは不便を感じる。林田中なら自宅から歩いて行ける距離にあるが、その他の学校と統合となると、行事や参観日など学校に行く距離を考えると保護者の負担が増える。その辺りの補助なども考えてほしい。

子ども達にはメリットになる部分もあると思うが、義務教育の間は、その地域で育ててほしいと思う部分もあります。

No.18

統廃合の候補の学校は？他の候補の学校が林田中に通うのは？実際に統廃合した学校、教師、子ども、地域の反応は？統廃合を回避する方法は？リミットは？

No.19

小学校、中学校合併賛成です。人数が少ない理由でできないことがある環境より、合併して部活、チームプレーなど団結力を身につけ競争心も必要だと思います。地域が違う所に通わせる不安もありますが、スクールバスなど配慮して頂けたら幸いです。

資料4 林田中学校のこれからについて考える保護者説明会アンケート調査結果

1 アンケート調査の概要

林田中学校区では、林田校区の生徒数が減少していく中、林田中学校区学校地域協議会を令和4年6月に設置し、生徒の育ちにとって、より良い教育環境を作るための取組方策について話し合いを進めている。

今後、さらに検討を進めていく上で、林田中学校に通い続ける場合と隣接する中学校のいずれかと統合した場合を比較し、生徒たちにとっていずれが望ましいかについて保護者の意見を伺うもの。

2 調査期間

令和5年9月8日（金）から令和5年9月19日（火）まで

3 調査対象

令和5年9月8日開催の保護者説明会参加者

（林田中学校、林田小学校、伊勢小学校、林田こども園、伊勢保育所等の保護者）

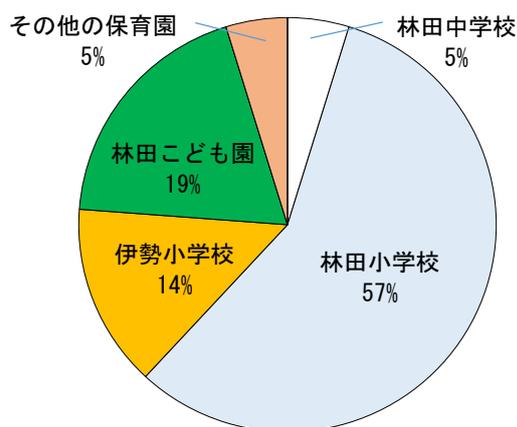
※学校等に兄弟姉妹のいる家庭は、長子についてのみ回答を依頼

4 調査方法

- (1) 9月8日に開催した保護者説明会においてアンケート用紙を配付し、各学校園で回収
- (2) その他の保育園及び保育園等に通っていない未就学児の保護者には教育企画室への郵送を依頼

5 回答者数

長子の在籍する学校	人数
林田中学校	1
林田小学校	12
伊勢小学校	3
林田こども園	4
伊勢保育所	0
その他の保育園	1
保育園に通っていない	0
合計	21

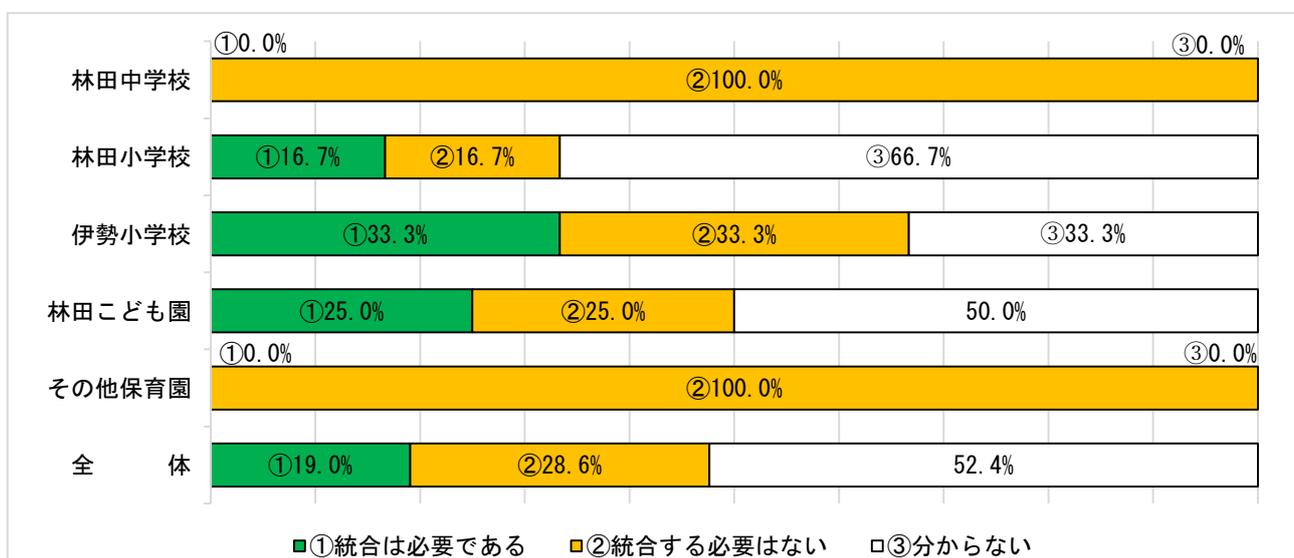


<注意> 各回答項目の割合(%)は、端数処理の関係上(小数点以下切り捨て)、合計が100%にならない場合があります。

◆質問

問1 協議会では、林田校区の生徒数が減少してきていることを踏まえ、生徒にとってより望ましい教育環境をつくるため、現状のまま林田中学校に通学するか、隣接するいずれかの中学校(書写中・大白書中・菅野中・安富中)へ統合するかについて検討しています。あなたのお考えに近いものをお選びください。

項目	林田中 (1人)	林田小 (12人)	伊勢小 (3人)	林田 こども園 (4人)	その他の 保育園 (1人)	全 体 (21人)
① 統合は必要である	0	2	1	1	0	4
② 統合する必要はない	1	2	1	1	1	6
③ 分からない	0	8	1	2	0	11



問2 問1の回答を選んだ理由をご記入ください。(自由記述)

① 「統合は必要である」に回答

【回答者数=4人】

No.	意見
1	今のままだと状況の好転は考えられないから。少人数の中で育った子どもが将来多人数の中で強く生きていけるのか不安。だいたい人は平凡な将来になるので、弱いなら早めに知れた方がいい。早めに対処できる。
2	人数が多いと出来ることも増え、子ども自身がしたいことの選択肢が広がるから。
3	これからずっと先のことを考えると、統合ということも必要なのかもしれないと思い○を付けたが、今回の説明会で話を聞いただけでは、統合ということに今は賛成できない。データだけの説明であり、子どもたちの学校生活(統合した後の)が具体的にイメージできなかった。統合後の学校生活がイメージできるような説明をしてほしかった。今、小中一貫の学校が姫路市にもあると聞いたのですが、どのような感じで教育されているのかそのあたりの話も聞きたい。

② 「統合する必要はない」に回答

【回答者数=6人】

No.	意見
1	そもそも、適正規模の考え方に疑問を感じる。社会全体的に少子化と言われているなか、もともと人口の少ない場所では減っていくのが当然であるし、それぞれの地域の実情に沿って基準を見直すべき。減っていくから統廃合ではなくて、なぜ減っていくのか？もっと魅力ある（というより魅力を生かした）まちづくり、地域づくり、学校づくりをしていくべきと思う。学校がなくなれば、より人口減につながってしまうと思う。そのために、地域の私たちと自治体が力を合わせて考えていくべきと思う。
2	現在の子どもたちの学校生活はただでさえ時間に追われているのに、登下校で多くの時間をとれば子どもたちの負担が増大する。また、登下校をどうするか安全確保をどうするかがきちんと決められていない状況で統合などできないと思う。
3	色々な方の話を聞いて、子どもの気持ちも考え、もう少し今のままでも良いのかもしれないと思った。今あるべき物がなくなる寂しさもある。
4	通学に対する不安がある。(公共交通機関を利用する場合、時間に制約がある。自転車での場合、通学路の整備はどうなるのか)
5	少人数でもたくさんのメリットがあると思うので。
6	統合先へ通学するというのがイメージできない。現実的とは思えない。人数が少なくてもメリットの多い魅力ある教育も受ける事は可能だと考えています。林田から学校が無くなると寂しくなります。

③ 「分からない」に回答

【回答者数=11人】

No.	意見
1	この問題は、丁寧に考えていく必要がありますが、時間は掛けるだけいいと言う問題ではありません。その間にも子どもたちは成長し、大人になっていきます。統合には賛成しますが、林田校区からどこかの学校へというのは、まだ、考える必要があると思います。上記の中学校への統合の選択肢のみ？
2	漠然としていて分からないことが多い。保護者、子ども、地域の人分かるように説明してほしいです。
3	小規模の環境下で学び、手厚く丁寧な指導を受けさせたい。と思う面もありますが、地域から飛び出して子どもたちの視野が広がる刺激に触れさせてあげたい！！と両面考えます。どちらになっても、親は最善を尽くすと思います。
4	私が育った時の状況と比べてしまうのですが、林田校区は、少子化が急速に進んでいると思います。「通学する中学校を選べる校区にする」という方法があればいいなと思います。私は小規模な校区では不安に思います。通学を選べる校区になったら書写中学校へ通わせたいです。
5	完全に統合するのではなく、部活動や学校行事（運動会、音楽会、弁論大会）の時には合同で行うといった交流会を行うのはどうか？

6	いずれは統合すべきだとは思いますが、どのタイミング（生徒数等）で統合すべきか現段階では分からない。そもそも、中学校だけを統合することが、最善の策なのだろうか？小規模の小学校から、いきなり何クラスもある中学校（しかも校区外）へ行くことに子ども達は戸惑わないだろうか？小中一貫教育という手は考えられないだろうか？
7	少人数なので大きな集団を経験できる機会の必要性も感じるし、部活動の選択肢が増えることは単純に良いと思います。でも、地域の学校が1つ減るといことは地域にとっては大きな問題だと思うので、どちらとも決められないというのが本心です。
8	統合するかどうかは地域の方の意見を最優先とあったが、現状小学校も統合していないことをみると反対されている方が多いのかなという印象。今すぐどうこの話じゃないと言われるとまだ先のことだし分からないのが本音。
9	メリット・デメリットがどちらにもあり、子どもたちにとっての最善がどちらなのか決められない。

問3 問1で「統合は必要である」を選んだ方にお聞きします。仮に統合するとしたら、どの学校が良いと思いますか。

項目	林田小 (2人)	伊勢小 (1人)	林田こども園 (1人)	全体 (4人)
① 書写中学校	0	0	0	0
② 大白書中学校	2	1	1	4
③ 菅野中学校	0	0	0	0
④ 安富中学校	0	0	0	0
⑤ 分からない	0	0	0	0

問4 問3の回答を選んだ理由をご記入ください。(自由記述)

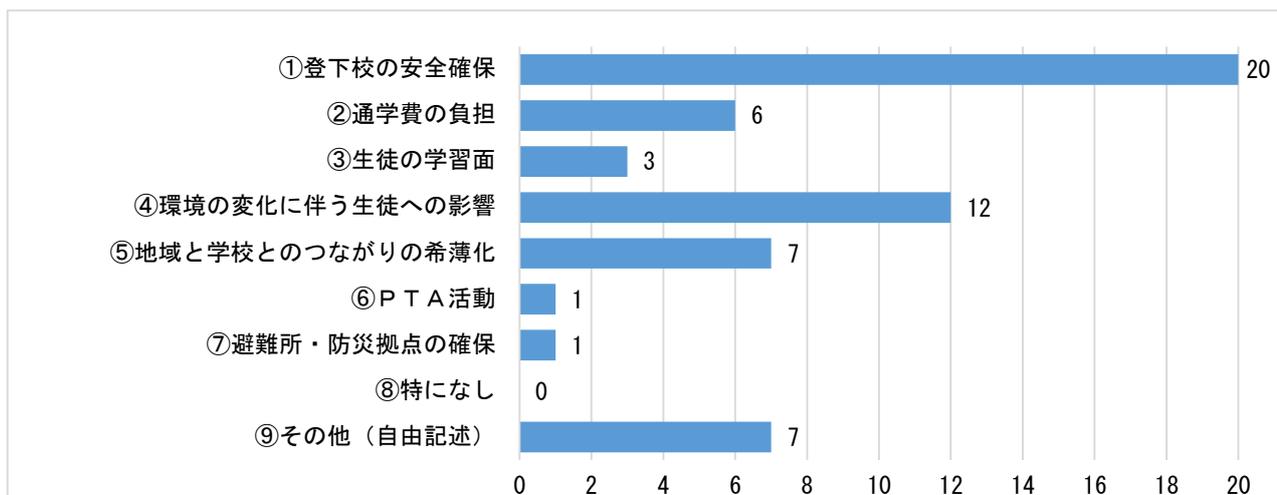
② 「大白書中学校」に回答

【回答者数=4人】

No.	意見
1	深い理由はなし。どうせなら姫路中心部に近い方が刺激があっていい。姫路駅の方に行きやすい。遊びでも勉強でも。バス、電車で12才から触れられる。子ども単独での行動範囲が広がる。
2	家からまだ近い。
3	現時点では統合するという事に賛成はできないが、仮に統合するとしたら、交通面でも大白書中が一番通いやすいと思った。安富中は、ゆくゆくは再度統合ということを考えなければならぬ時期がくるように思った。

問5 仮に統合する場合、心配に思うことや不安に思うことは何ですか。(3つまで選択可能)

項目	林田中 (1人)	林田小 (12人)	伊勢小 (3人)	林田 こども園 (4人)	その他の 保育園 (1人)	全体 (21人)
① 登下校の安全確保	1	11	3	4	1	20
② 通学費の負担	0	5	1	0	0	6
③ 生徒の学習面	0	2	0	0	1	3
④ 環境の変化に伴う生徒への影響	0	8	2	2	0	12
⑤ 地域と学校とのつながりの希薄化	1	1	2	2	1	7
⑥ P T A活動	0	0	1	0	0	1
⑦ 避難所・防災拠点の確保	0	0	0	1	0	1
⑧ 特になし	0	0	0	0	0	0
⑨ その他(自由記述) ※下記に記載	0	7	0	0	0	7



問5の「その他(自由記述)」

【回答者数=7人】

No.	意見
1	一度なくしてしまったものは簡単には戻せない。 安易に多数決によって決められてしまうのではと不安。 生徒にとって望ましいのはどちらかと言いながら、結局は大人にとって都合の良い方へということにならないか。また、押しつけになっていないか?ということ。 前述したが、廃校により更に人口減につながる事。
2	時間の確保。
3	生徒数増加。登下校の距離と手段、安全確保。教育(丁寧な指導を受けれるか)12歳の環境変化には多すぎる変化ではないか。

4	他校と統合にしても、林田に他校が統合したとしても、どちらにしてもどちらかの保護者にしては①と④が心配に思うのではないのでしょうか？
5	廃校になった校舎をどうするのか？
6	今時点で心配に思うこと不安に思うことしかありません。3つまで選べというこの質問じたいがナンセンスです。本当に子ども達のことを考えてください。
7	現実を直視できない大人に不安を覚える。子どもより大人の方が子どもっぽいかと。
8	最大3つまでとあるが、すべて当てはまる。特に不安に思うことに○を付けた。
9	毎日の通学に関することは、きちんと皆さんの理解が得られ、親も子ども負担のないようにしていただきたい。
10	まず統合する場合、行く前提になっているが、林田に来てもらうことはできないのか？

※8～10については「⑨その他」を選択していないが、記述があったため内容を記載。

◆ご意見（自由記述欄）

No.	意見
1	統合により不利益、不便になることもあるだろう。それも含めて新たな環境にうまく適応していく。大人も子どももそれを学べる絶好のチャンスかと。人口減少が進む地区の末路を体感目の当たりに出来るチャンスでもある。現実社会は残酷なものです。
2	統合するならスクールバス、バスの本数も増やしてほしい。 バス通りの街灯を増やし夜道危なくないように設置してほしい。 地域の問題ですが、子育てしやすい町づくり、活動、地域に帰ってきたいと思ってもらう。違う住まいから来た方の受け入れなど考えていくべきだと思います。 一世帯当たり2・3人は子どもがいて・・の状況なのに子どもが少ないという理由だけで統合を進められているのは納得しがたいです。
3	今回の説明会で、質問したいことはたくさんあったが、検討しますなど具体的な答えが帰ってこない気がしたので止めました。まず、通学に関してですが、市の提案に不安しかありません。どの中学校に行っても自転車で登校するという選択肢は親としてあり得ません。とても危険です。それを選択肢として入れるのは市としてどうなのでしょう。林田は最寄り駅がないので、通学手段は必然的にバスということになりますが、神姫バスではなく、スクールバスにしてほしいです。神姫バスは今年度から本数が凄く減っています。2時間ない時もあります。このような状態にもかかわらず増やすということは本当に可能なのでしょうか？親としては一般のお客さんと一緒に通学するのではなく、林田の生徒のためにスクールバスを出していただくと安心です。市としての財源（予算）もあると思いますが、その辺は配慮していただくと嬉しいです。それが必ず実現できるということになると、統合しても良いという意見も増えてくるのではないのでしょうか。神姫バスのお金も市として負担することを検討せず、はっきりとした答えが出せないまま、私たち保護者に答えを求めるのは、親として判断できかねます。もし、他の中学校と統合するのであれば、環境の変化に伴う生徒への影響を配慮して、小学校の時期から他校との交流など、スムーズな移行ができるように、教育内容も考えていただきたい。いきなり新しい環境に入り、うまくいく子どももいれば、不登校になってしまう子もいるのでは

	<p>ないかと不安に思います。その辺は市としてどのようにお考えですか。親目線でいろいろと書きましたが、子どもたちが安心して楽しく学校生活を送れるのが一番です。どの選択肢が子どもたちにとって1番いいのか市と保護者と一緒に考えていきたいです。</p>
4	<p>先日の説明会では、市の方が保護者のご意見を聞いてとおっしゃっていたが、頂いた資料のみで、判断することは到底できないと感じました。というのは、子どもたちが学ぶ、日常過ごす環境は、人数や、面積や、距離だけでは計れないと思うからです。そして、学校の統廃合は、保護者や子どもたちだけに関係する問題ではないとも思います。地域にとって、学校という機能のうちの1つがなくなるということなので、住民はもちろん、まちづくりの専門家のような方のアドバイスも必要だと感じます。他地域でのこれまでの事例などを参考にすることも大切だと思います。</p> <p>そういった事を前提で個人的にいくつか思ったことは、進学する中学校を選べるような仕組みづくりは考えられないか？（家庭によって、また子どもひとりひとりによっても事情が異なるため）皆にとって最も良い選択というのではないような気がする。校区というのはそもそも必要なのか？など</p> <p>それより何より、統廃合の話をする前に、自然や文化や、人々や、元々ある地域の良さをもっとひろげていける。深めていける町づくりや、教育の仕組みづくりに取り組むべきだと思います。そのために、住んでいる私たちも考えていかなければと思いますが、説明会に来ていた保護者の数の少なさ、アンケートへの回答の少なさにガクゼンとしました。そんな状況ですので、これは数年以内とかではなく、もっと時間をかけて、じっくり考え、変えてゆくことと思います。</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの登下校の仕方、安全や学校についてやす時間の負担などの問題と学校での学習面やクラブのことを同列で考えること自体がおかしい。子どもの学習がとか、子どもたちにとってというのではなく、説明会にあった適正な規模にするための統廃合の問題であるのでしょうか。子どもたちにこれ以上の負担は必要ありません。 子どもにとってどうかということではなく、既に先に「統廃合したい！！」という目的（主に予算的な都合での）があったうえで、後付けでもっともらしくメリットを語っているようにしかみえません。メリットの中に、部活動の選択肢が増えるとか、友達が増えるなどありましたが、個人的には学校で部活動をする必要があるかどうかとも疑問だし、友達は学校だけで作るものではないと思っています。授業時間も長く、そのうえ部活動で放課後や休日まで拘束され、宿題などの課題もすごく多い。学校以外の場で自由に活動したり、人間関係を広げる時間や労力が残されていないという学校にやたらと比重がおかれている現在の状況そのものが、子どもたちにとって大変息苦しいものになってはいないでしょうか。説明会の時に他の方も意見してくださいましたが、当事者の子どもたちの意見もきちんと聞いて、子どもたちにとって本当に必要なことは何か学校のあり方そのものから問い直す必要があると思います。
6	<ul style="list-style-type: none"> 子どもがどう思っているのかを聞いてあげてほしい。 高学年、中学生は自分の意見があると思うので 学校を統合するのは簡単だと思うが、統合してやっぱりしなければよかった、元の方が良かったから林田に戻りたいと思ってからでは遅いと思うので、もう少しみんなまで考えてからでも遅くはないと思う。 子どもたちは今の林田が好きと言っているなのでその事も踏まえて考えてほしい。
7	<p>前回のアンケートの返答がないままなので、これからは、話し合いで出た新しい情報を定期的</p>

	<p>に教えてほしい。</p> <p>どこまでの条件を満たせば統合するのかわからないのかを示してほしい。</p> <p>保護者や町民の人たちの質問に対して、しっかりと返答をもって話し合いに参加してほしい。</p>
8	<p>少人数だからこそできる事はたくさんあると思います。一人一人の居場所になれるような学校であることを切に願います。子どもを連れて聖ヶ丘公園に行くと、小・中学校の子どもたちはみんな良い子で、子どもとも遊んでくれます。聖ヶ丘の優しい心が根付いているんだなとうれしく思うと共に、先生方の教育の賜物だと思っています。ありがとうございます。地域に生きる人として、どうありたいか、他人任せ他人のせいにしてはいつまでたっても平行線だと感じました。自分に何ができるのか考え、勇気を出して行動できればと思います。</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> ・林田中学校をなくす方向しか考えてらっしゃらないのでしょうか？調整区域と縛り付けたままで林田に人を増やすという選択、子育て世帯を増やす努力はされないのでしょうか。本気で向き合っていると考えられない問いです。 ・習い事を休んでまで参加しましたが、正直参加した意味がなかったように感じられました。皆がこの問題に興味がないのか、参加された人数の少なさにびっくりしました。今日の説明会で得られたことが何1つありません。もし、統合の実行が出来ても、10年以上かかるのでは？自治会長さんが来られていない時点で今日の結果は「残念でした」でしたね。私は地元住民ではないですが、今日の感想は林田町に嫁いできた者として、子どもを育ててきた者として、林田町またはその周辺の方たちに対して、失礼かと思います。出直して来て下さい。この問題は林田の子どもや保護者だけの問題だけではないのです。
10	<p>集まった保護者も少ないので、アンケート調査等でより多くの方の意見を聞いてほしい。</p>
11	<p>資料ご準備くださりありがとうございました。中学校生活がどのようなことなのか想像が付きませんので、参考になりました。今回の説明会は、今後の娘たちに関わる重要な内容と認識し参加しました。保護者の方の参加人数が少ない。内容がない。と意見されていましたが、どのような場においても温度差は生じると思いますので、批判に時間を割くのではなく、意味のある会に努めて欲しいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合される場合は現実的に何年度あたりになりますか？ ・提案されている4校の中から林田校区側から選択可能ですか？※施設規模等（何らかの理由で）統合される場合は〇〇中学校になると決まっていますか？ ・高校受験の際、4校同じ条件で進学選択可能ですか？又、次回お答え頂きたいです。 ・統合されるように決まった際は、中学校へ上がるまでに、出来る限り双方の生徒が顔を合わせて活動する機会を増やし、コミュニケーションを図ってほしいです。林間学校で伊勢小学校のお友達が出来たことがとっても嬉しい思い出となっています。どちらの選択になっても子どもたちへ最良の環境を整える為の会議にしてほしいと思います。
12	<p>今日の説明会の主旨が全くわかりませんでした。「生徒数が少ない」＝「悪」なのでしょうか。確かに合理的ではないでしょうが、教育に合理化を求めるのはどうなのでしょう。結局、なくすための「意見聞きました会」にしか思えません。色々嫌味な事を言う方もいらっしゃいますが、やるだけ無駄に思えます。建設的な意見が出るように試行錯誤してみたいかでしょうか。よろしくお祈りします。</p>
13	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎の老朽化も心配です。災害時の避難所として考えられてもいる校舎だろうか、市立高校新設より老朽化中学校新設も方がうれしいです。 ・少子化の校区なので、自治会等の団体が思うことがあるんだろうとか。

	<ul style="list-style-type: none"> ・でも、通うのは子どもたちなので。子どもたちが希望を出せばその中学校に通えるようになるシステムを整えば良いのではないのでしょうか。高校生で多人数制を経験させたい家庭もいらっしゃるでしょう。 ・国道 29 号線太市駅近くに新しい中学校が出来たらいいな。「隣の芝生は青い」と比べてしまう大人たちが多いのかな。人権の問題につながるのかな。経費も問題になってきそうだな。書写中学校は山の上にあり比較的新しい校舎である。現状は。近くに養護学校もあり、スクールバスの前例が整っていると思いました。 ・多人数制を希望される家庭の方は、書写中学校へスクールバスでの通学が出来るようになればいいなと私は思いました。厳しい意見が発言される集まりとなりましたがおつかれさまです。より良い考えが生まれますように。
14	<p>問1で分からないと回答したが、もし統合するなら、書写中学校が良いです。</p> <p>中学校の統合だけでなく、小中一貫は出来ないのでしょうか？</p>
15	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の説明会の出席者がかなり少なかったことについては私もとてもショックを受けた。家庭の事情や、自分の子どもには関係がない人、無関心な人等、理由は様々と思う。もし、保護者の意見も聞いてくださるなら、もっと小さい単位（学校園別、クラス別等）で集まって、ざっくばらんに話せる機会があっても良いのでは？（あんな大きな場で、意見を言える人は少ないと思う。）今回来られなかった人も、全く意見がないわけではないと思う。 ・また、この問題を考えるにあたって、教育についての専門家を入れてはどうだろうか？（学習の面や心理的な面で、提言していただけるような）私達も正直、子ども達にとって何が最善なのか分からない。 ・通学手段について、もし統合するとなった場合、まず自転車はありえない。山を2つも3つも越えないといけないし、歩道のない国道を走らせることになる。交通事故で亡くなっている人もいる。危険すぎる。公立の義務教育に通うのに、路線バスや長距離の自転車通学を強いられる、そんな地域に誰が転居してこようか？これでは増々林田、伊勢地区から子育て世代が減ってしまうと思う。自分の子どもがこの統合問題に関係がなくなったとしても、地域住民として、これからの林田・伊勢地区に大きく関わる問題だと思う。教育委員会だけでなく、まちづくりの部局とも連携して進めてほしい。
16	<p>調整区域で今後ますます地域の人口は減少することが予想されますが、学校がないところへ新しい人を呼び込むことは困難でしょうし、過疎化する一方だなというのが心配です。（小中一貫の話もありますが、なおさらです。）中学生のことだけを考えての決断となるのであれば統合に賛成な気持ちが大きく、でも地域のことを将来的に考えると反対な思いもあり複雑です。</p>
17	<p>例えば、人数が少なく困っているところ同士が統合するとか、納得出来る理由がないと話が進まないんじゃないかなと感じた。参考資料で1番に人数が気になり見たところ、安富中学校も林田とほぼ変わらない。安富中学校でもこのような統合についての話し合いが行われているのか、統合について賛成なのかも気になった。この人数になったら統合というラインもなく、地域の方の意見を最優先なのであれば、統合しないまま進むんじゃないかなと思ってしまう。関心も持ちにくい。（現場で働かれている校長先生の話はとてもわかりやすく、うなずく言葉ばかりだった。貴重な意見をありがとうございました。</p> <p>※役員の方、おつかれさまでした。ありがとうございました。</p>

資料5 林田中学校のこれからについて保護者説明会アンケート調査結果

1 アンケート調査の概要

林田校区では、林田中学校の生徒数が減少する中、林田中学校区学校地域協議会を令和4年6月に設置し、生徒の育ちにとって、より良い教育環境を作るための取組方策について話し合いを進めている。

今後、さらに検討を進めていく上で、隣接する中学校のいずれかと統合する場合、林田中学校に林田小学校と伊勢小学校を統合して義務教育学校とする場合、統合せずに林田中学校に通い続ける場合を比較し、生徒たちにとっていずれが望ましいかについて保護者の意見を伺うもの。

（ 令和5年9月8日（金）に、林田校区に子どもがいる保護者を対象として説明会を開催したが、参加者が少なかったことから、改めて、学校園での授業参観日や生活発表会などの行事に合わせて説明会を開催した。 ）

2 調査期間

説明会開催日からアンケート提出期限まで

伊勢保育所	・・・	令和6年2月9日	～	令和6年2月19日
林田こども園	・・・	2月10日	～	2月19日
林田小学校	・・・	2月22日	～	令和6年3月1日
伊勢小学校	・・・	2月22日	～	2月29日

3 調査対象

林田中学校、林田小学校、伊勢小学校、林田こども園、伊勢保育所の保護者

※ 兄弟姉妹がいる場合も、回答は各家庭1枚として依頼

4 調査方法

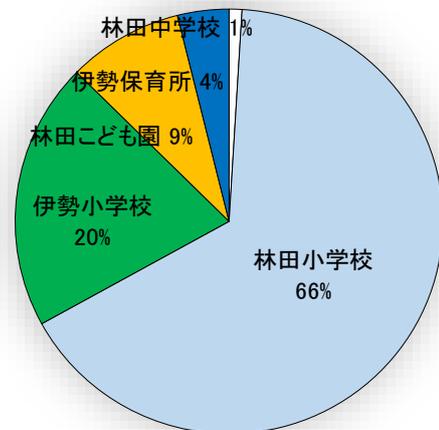
保護者説明会においてアンケート用紙を配付し、調査期間内に各学校園で回収

※ 小学校の保護者のうち、説明会不参加の保護者には、学校から児童を通じて資料を配布

※ 中学校の保護者には、小学校で説明会を開催する旨の案内を、生徒を通じて配布

5 回答数

提出先	回答数	(参考)世帯数
林田中学校	1	85
林田小学校	69	91
伊勢小学校	21	33
林田こども園	9	45(19)
伊勢保育所	4	15(4)
合計	104	269



※ 世帯数は各学校園での世帯の数

※ ()内は小・中に兄弟のいない世帯の数

<注意>

各回答項目の割合 (%) は、端数処理の関係上、合計が 100%にならない場合がある。

◆質問

問1 協議会では、林田校区の生徒数が減少してきていることを踏まえ、生徒にとってより望ましい教育環境をつくるため、隣接するいずれかの中学校（大白書中・書写中・菅野中・安富中）へ統合するか、林田中学校に林田小学校と伊勢小学校を統合した義務教育学校とするか、統合せずに林田中学校に通い続けるかについて検討しています。あなたはどのように考えますか。

項目	林田中	林田小	伊勢小	林田 こども園	伊勢 保育所	全体 (%)
① 隣接中学校と統合	0	11	8	0	3	22 (21.2%)
② 義務教育学校	1	36	8	7	1	53 (51.0%)
③ 統合しない	0	16	3	2	0	21 (20.2%)
④ 協議会に委ねる	0	4	2	0	0	6 (5.8%)
無回答	0	2	0	0	0	2 (1.9%)
合計	1	69	21	9	4	104

問2 問1の回答を選んだ理由をご記入ください。(自由記述)

① 隣接中学校と統合を選択した方の理由

統合には賛成だが、子供が自転車又は徒歩で行けない距離は負担がかなり大きい。
登校手段やルート、統合先児童との相性など、たくさん心配事がありますが、子の世界観を広げる良い機会とタイミングであると思います。人に採まれることも重要なことだと考えます。
部活数が増え選べる。PTA活動の負担が減る。
「義務教育学校」はあまり意味がないと思うから。 「統合しない」は部活が少ないから。 「協議会に委ねる」は自分たちで意見出し合って決めたいから。「隣接の中学校と統合」がいい！というわけではないが、消去法で言えばこれになります。
統合は将来避けられないと思うから。
本当のところは、義務教育学校では意味がないと思うので、もっと大きな範囲での小中一貫校が良いと思っているが、上の選択肢しかないのなら1)の隣接中学校と統合がまだ良いと思う。
説明を聞いて統合する場合、大白書中学校が良いのではと思いました。登下校が神姫バスを利用することに多少不安はありますが、他の市では小学校から路線バスを使っている所もあるので、通学面でも候補に上がっている学校の中では良いと思う。 生徒数が多いので部活動の選択肢が増えるなど、義務教育学校や、統合しなかった場合にはできない経験ができる。高校進学時に大きな集団（地域から離れた場所）へ入っていけるのか不安があるので、中学校の統合なら、お友達も一緒に大きな集団に入るので、子どもも多少なりとも安心と思う。
人数が増えることによって学習面で切磋琢磨しあえる。 部活の選択肢が増える。
今のままでは、最終的に立ち行かないと思うので、統合して生徒数を増やした方が良いと思う。
大人数の中で学校生活を過ごすことで多様な人がいることを、また、そのような環境で生活することの楽しさや難しさを知ってほしい。
ひとけのない山道を自転車で通学させるのが不安。 隣接中学校と統合することで、高校進学時大きな集団へ適応しやすくなる。
少人数での狭い世界だけではなく、もっとたくさんの友達や先生と交流をもって、視野を広く持てる人に育ててほしい。クラス替えができなく、友達を選べないのは可哀想。
部活動の種類が少ない。
統合しない場合、人数も減少し、友達も増えないし、クラス替えもできず、大きな集団への適応に不安で、義務教育学校の場合も、同様に生徒は増えないし、クラス替えもできない。大きな集団への適応に不安があるので、隣接中学校と統合が望ましいと思う。人数が多い方が、いろんな事を知ることができ、視野も広がり、子ども自身がしたいことも広がって将来の道も増える。
人数が増える方が、部活動を選べたり、切磋琢磨して学力が上がるように思うから。

生徒数を増やしつつ、通学費負担がない方が好ましいかなと思います。
中学校は子どもの成長過程において、他人と切磋琢磨する重要な時期である。その時期に少ない人数ではなく大人数の中でもまれながら社会生活を送ることが大事だと思う。よって隣接中学校と統合することが子どもたちにとってはベストだと思う。
現状では、部活動の数が少なく、やりたいスポーツができない子もいてかわいそう。学力も運動能力もある程度競争できる環境も必要かと思う。そうして伸びていくこともあるので、クラス替えの経験もさせてあげたい。 義務教育学校では、結局中学生の数は増えないので意味があるのか疑問に思う。林田中学校への登下校も人数が少ないゆえ帰りとか一人になる事もある。同じ部活の子がいないとかで、あの山道暗い中、暗くなくても一人で下校させることに不安が大きい。
伊勢校区の者としては、林田中学校に通うのは山を通る為（民家なしの道）昔から変質者等の被害がある為、中学に関しては大白書中学校へバス通学を希望します。 現在の林田中学校は元より義務教育学校（伊勢小、林田小、林田中）にしても近い未来、統廃合になる為。（林田中は姫路市で2番目に生徒が少ない。）※例、この先、企業や商業施設が林田、伊勢に出来ても人の増加はしていると思います。（市で2番目に生徒が少ない所にしれた人数が増えても焼け石に水です。） 全国から人が来る様な社宅等が出来る大企業であれば話は別ですが、可能性は極小と思います。
義務教育学校にしても人数が増えないので、通学の保障があれば隣接中学校と統合した方がよいと思う。
先生の人数も生徒数も増え、選択の幅が広がったり学力の向上も期待できる為

② 義務教育学校を選択した方の理由

地域の今後を考えると、中学校が無くなる事は一層の人口流出、人口減少が進むことにつながると考える。 先生の配置に問題はあり、ご負担が大きいとは思いますが、子供達には現状でのびのび楽しく過ごしており、義務教育学校という形で進んでくれればと望みます。 子供も同意見を持っています。
地域とのつながり、縦割りによる役割、責任感の育成、通学の負担が最低限に抑えられるなど利点が多い。
林田校区内で通学できるため。中1ギャップ解消ができたと思ったため。
慣れ親しんだ林田で教育を受け、未来の担い手を育ててほしい。
統合しなくてはいけなくなったとしても、今の環境を変えずに学校生活を行って欲しいです。今の中学校では、不登校が問題になっているのに、解決もしていないのに他校と統合になるメリットが理解できません。
この先、小学校、中学校すらない地域に住みたいと思う子育て世代はいないと思う。人口減につながるだけなので、林田校区に学校は必要。 少子化は林田だけではなく全国的に言えること。デメリットばかりに目を向けず、少人数だからこそ出来る事を考えていけば良いのでは?? 本音を言えば3) 統合しないが一番いいと思うが、先々集団としてなり立たなくなるのであれば2) 義務教育学校でも良いのかなと思う。
中学校になりいきなりバス通学が出来ない子もいる。負担が大きすぎる。中学校と統合なら中1ギャップの解消も出来る。 部活動も高学年から参加できるようにすれば、部も増やす事が出来る。
現行で満足している。他校に比べ、手厚さを感じており、今より規模が大きくなることは心配。義務教育の間は地元でこの規模で。現状変更する必要があるならば義務教育学校を望む。
1年生から9年生までの生徒が学校行事などを通じて異学年交流を行うことができ、精神的な発達や社会性の育成の効果が期待できるから。隣接するいずれかの中学校へ統合するよりも、義務教育学校にした方がこれからの林田の子ども達にとってより良い教育環境になるのではないかなと思う。
早ければR8に統合となっていたので、中学3年生の時に通う環境が変わり、子供達へ悪い影響が出るのが心配である。
子供の人数が減っているなので、どうにかしないといけないので。
遠方の中学校にバスで乗って通わせることへの不安があるため。
義務教育学校を選びましたが、なったとしても何れ早かれ遅かれ中学校統合は免れないと思う為、先ず小中を統合し少しで大勢の人と交わる人慣れする事が良いと考えた。
地域に根差した取組、活動を続けてきた意味を考えると小中統合の取組みが現段階では妥当であると考えられる。

どこの中学校と統合しても通学面で大きな時間の負担がある。
1) は反対 4) は論外
もらった資料だけでは判断できないが、この選択肢の中で、子ども達にとって、メリットが多くリスクが低い。
林田に学校がなくなれば、今より一層に人口が減ってしまうと考えたので、部活動の数やチームが組めないといった事態になっているが、大会には、他の学校と合同チームやクラブチームでの参加ができると聞いたので、その時々に対応すれば良いと思った。一番には、隣接中学校と統合では、通学に対する不安が大きすぎる。
遠くに行く事になると不便が多いと思うので、近くで学校に通って欲しいです。
林田に小学校、中学校それぞれがなくなってしまうと、将来子ども達が大きくなった時、地元に戻ってこよと思わなくなるのではないかと。新たに林田に住もうと思う方が減ってしまうのではないかと。また、義務教育学校だと、通学面では安心できるから。
自分の家から近いから。
林田町という地域が活性化する様、林田小中学校としてぜひ小中一貫校の設立をすべきだと思う。姫路駅周辺の学校だけに学力がつく仕組みを作るのではなく、姫路市の中でも子供が少ない地域でも学力向上が望める学校づくりをすることで、他地域からの流入も可能性としてあるので、そういう方向で尽力頂きたい。
デメリットに中学校で9教科の教員確保が困難とありましたが、それは生徒数どうこうではなく、そこに中学校がある以上、教育委員会の責務なのではないですか？人員配置基準のようなものがあるのかもしれませんが、その基準が示されず、確保困難と言われても納得出来ない。義務教育中の子供には地域、人数に関係なく通学する学校で（望むのは林田中学校区の中で）他の子供と同じ様に教育を受ける機会をあたえて欲しい。
林田だけが良い。
地元にある中学校へ通学させてもらえる方が、色んな面で都合が良いからです。部活動で帰る時間が遅くなる（冬場であれば17時には暗くなる）時でも、親として子どもの帰りが安心だし、仮にバス通学になったとしても、バスを使用しない時（例えば警報発令での下校、急な体調不良での下校）等の迎えも、他地域にある学校よりも、少しでも早くスムーズに行えると思うからです。
小学生のうちから中学生の生活を見ることが出来るのは良いと思うので。
林田校区で学校がなくなると地域の過疎化が進む。人材不足の面と地域の事を考え、義務教育学校を選択した。
統合した場合のバス通学に不安がある。（乗車中に何かあればどのように対応するのか等）行事やPTAなどで学校に行く場合に距離が遠いと負担になると思う。（統合の場合）部活動、9教科の教員確保は外部やオンライン等でクリアできるのではないかと。クラス替えが必ずしも良いとは言えない。
統合すると通学に不便、バスが少なすぎる。
他の学校と、となると友達関係が気になる。
隣接中学校と統合の場合、一斉になる為、新中3が受験の学年にいきなり人数の多い学校に入った場合、今までの授業方法の違い等から適応できなくなる可能性が出てくる。順次移行期間を設け、新1の時点から統合なら良いのかもしれない。
隣接中学校と統合の案では、早く令和8年とありました。自子が中3での統合は、子供がなじめるか、受験に向きあっているか心配です。段階を踏むという所で、義務教育学校を希望します。メリットとして、クラス替えと言われていましたが、今更、子供は望んでいません。年寄りの意見をきくのではなく、これから子育てをしていく人たちの意見をもっと聞いてほしいです。小学校がなくなる事にそこまでの思い入れはありません。無理して残すことが子供達のためになるとは思えません。
子どもが望んでいる為。
中学生が路線バスで帰宅すると、19時近くになり、学業や塾等通う事がとても負担になる。小中一貫だと現実感がある。
他中学校が遠すぎる。子ども達だけではなく、保護者も段々と負担になってくると思う。小中一貫で、スクールバスも出るのならその負担は少なくともすむと思います。
中学校を残すことで他地域からの移住者も林田伊勢を選択肢として考えてもらえると思う。
隣接する教育機関への通学時間の不安。林田校区の穏やかでのびのびした特色を、他校に通わせる事で社会性の見分は広がるが、その分人間性が個性を崩されるのではないかと。（いじめ、田舎者扱い経験有）
中学になると伊勢と一緒にいるので早い方が良い。

減少傾向にあるものの、現段階では統合の決断をするには早いように思う。バスでの通学にしても、移動するには人数が多いように思う。中学校の統合の前に、義務教育学校として現在の林田校区に小中学校が存続していることが将来を見据えると良い。
伊勢校区に住んでいる為、第1希望は統合せずに伊勢小学校への通学を希望するが、少人数で学べる事や集団生活での学習、スポーツ等、出来る事が限られる事から通学距離、安全面を鑑みて義務教育学校を希望します。
通学するにあたり、近い所に学校がある方がよい。 教員の目が行き届いたり、少人数にもたくさんメリットがあると思う。
1) は遠いので何かあったときすぐ行けない。3) でも可
義務教育学校にすることが本当に正しい答えかは今はまだ分かりませんが、電車などで登下校する学校と統合するよりも「安全に登下校ができる」「環境の変化が少ない」「時間の確保」ができると思ったからです。
義務教育学校に通わせたいと思う人たちが林田に移住するようになるといいなと思う。他校と統合するのは林田地域に人口が増えなくなるのではないかと思う
通学の方法でのバスの時間が子供たちにとって大変。かつ中学校と小学校が一緒だと親の負担も少なくなる。

③ 統合しないを選択した方の理由

中学生というむずかしい年齢での統合は子供たちの精神状況がしんどくなると思う。保育園の時から少人数で育ててきて、中学校で急に大きな学校になると、通学や環境が変わりすぎて心がついていけなくなると思う。
統合しない理由、数年は1クラス30人以上いるので、今の現状と変わらないので。急ぐ必要はないのでは。 隣接中学校と統合もありかと迷った。学校は遠くなるが、クラス替えや、部活も増える。友達も増え、いろんな人とのコミュニケーションがとれる。部活の選択肢もある。
特に中学3年生の受験を控えた児童達にとっては、大きく環境を変えるのは不安が大きいから。
数日前まで小学生だった子に、急にバスに乗って行けというのは親も子も不安だと思う。義務教育学校にするとしても、林田中学校にではなく、林田小学校の方が登下校の道も広く安心かなと思う。
隣接中学校と統合した場合、通学に時間がかかります。 子供自身もバスによる通学ではなく、今の林田中学校へ行くことを望んでいます。
今のままでいいと思います。通学の時間がのびるのは、勉強する時間が減るし、体力の面でも疲れると思います。子供達の精神的な負担を増やしたくないです。
統合する必要がないと思うから。他の保護者の方も言われていたように、林田町の活性化につながるように調整区域をなくすなどの改革をしていただきたいと思う。
4) 項目がなぜあるのでしょうか。前回はこの項目はなかった気がします。協議会がどのようなメンバーで構成されているのか。大まかな肩書(自治会長とか校長とか保護者とか・・・)しか知らされておらず、どんな基準で選ばれているのかも分からない。地域住民が自分たちの意思で選んだわけでもない。そのような実態が分からない機関に、この大事な案件の行く末を決める大きな権限を持たせる形にすごく疑問を感じます。もし、4) と回答する方が多かった場合、”多数決”の名のもとに、保護者、子どもたち、地域の方の大半が知らないところで、この大切な案件の方向性を決めてしまうのだとしたら、すごく怖いし、不誠実さを感じます。(今、委員を任せて下さっている方個人をどうこうしたいのではなく、組織のあり方、作られ方を問うています。 3) を選んだ理由は、子供たちにとっての時間、労力、精神的な負担があまりにも大きすぎると思うからです。
林田から中学校がなくなってしまうたら、さらに人口が減ってしまうと思う。少人数であることは生徒にとって望ましくないのか?ただ単に人数だけで決めて良い問題ではない。 なくなってしまったものはとり返せない。どうしても統合ということならば義務教育学校とすることに賛成するが、その場合も慎重にぜひともお願いしたいです。また、私の知るかぎりでは、林田への移住を促進するために、市も地域の方の中にも、何か行動を起こしていこうという動きがあるので、まずは人口増への工夫を頑張らせて頂きたい。
本人が望んでいない為。
通学しやすい。
環境の変化が大きすぎる事。距離的なことも気になる。
林田中学校に通いたいと子供も言っている。私も統合する理由がないと思っている。

なじみのないところへ行くより、なじみのある林田中学校で、この町で育てほしい。少人数でしか味わえないこともいっぱいあるはず。登下校で小学生や中学生が歩いているのを見ると地域が明るくなる。子どもが少ない時代だからこそ地域とのつながりも大事なこと。

隣接中学校と統合は、隣接でない。通学時間が長く、バスの本数も少ないため不便である。スクールバスが用意されないのは平等に学習を与えられるはずの子ども達にとってデメリットしかない。この案は(2)を住民に納得させるための案としか思えない。現実的な案でない。

義務教育学校は、広い校区であることを考えていただきたい。子ども達の通学の安全面はどう確保していくつもりなのか。運動場は道をはさんで(特に低学年)いる場所にあるが、小学生の子達の遊び場はどう確保するつもりなのか。それぞれの成長にあった学びの場が小学校、中学校として用意されるべきである。人数の少なさは関係ない。

④ 協議会に委ねるを選択した方の理由

1) 隣接中学校と統合が一番良いと思いますが、1人の意見では弱く、勉強不足、情報不足な所が多いと思っています。

2) 義務教育学校とは、小中一貫校になるとしてもいつかは少人数化となりそうな校区だと感じています。

3) 統合しないだと、先生方の確保が一番大変だと思いました。

遠方から引っ越してきたばかりで、まだ地域について詳しくないですが、小学校も人口が(生徒が)減ってきているとの事なので、小・中を一貫にする案は、林田を大事にする意味としても、生徒たちの(小学・中学)集団生活・協調性の学びは十分に(工夫すればですが)上手くやれるんじゃないかなと考えたりもしました。

自分の所の子どもだけを考えると、2) 3)が良いが、それ以降10年後などいずれ子供の人数が少なくなると、統合せざるをえなくなると思う。今統合するか、10年先に統合するかの話だと思う。

無回答の方の理由

子どもが通学することを考えると、義務教育学校が妥当ではないかと考えていましたが、地域の急速な少子化が進んでいる現状と子どもの社会性の成長促進の面で考えると、隣接中学校と統合する方が良いのかなという考えも出てきました。ですが、今の段階で選ぶことはできません。

問3 仮に林田中学校を隣接するいずれかの中学校と統合するとしたら、どの学校が良いと思いますか。

項目	林田中 (1人)	林田小 (69人)	伊勢小 (21人)	林田 こども園 (9人)	伊勢 保育所 (4人)	全体 (%) (104人)
① 大白書中学校	1	35	11	4	3	54 (51.4%)
② 書写中学校	0	4	5	0	1	10 (9.5%)
③ 菅野中学校	0	1	1	0	0	2 (1.9%)
④ 安富中学校	0	13	2	2	0	17 (16.2%)
無回答	0	16	3	3	0	22 (21.0%)
合計	1	69	22	9	4	105

※伊勢小学校で複数回答(○を1つのところ2つ記入)した人が1名。

問4 問3の回答を選んだ理由をご記入ください。(自由記述)

① 大白書中学校を選択した方の理由

3) 4) の中学校も減少していくだろうし、場所や利便性を考えると1) の大白書がいいのかなと思った。

2. 3. 4校では、現状と変わらない様に思います。

バスで通える。

<p>書写中学校は通学に不便かと思う。菅野中学校はさらに通学に不便。安富中学校は将来的に人数がまた少なくなると思う。こちらも消去法で大白書中学校になります。</p>
<p>交通の便が一番良いと思う。生徒の少ない学校と統合しても将来再度統廃合になる可能性があるなら最初から生徒の多い学校と統合した方が良いと思うから。</p>
<p>他の学校は、いずれもっと少子化が進んだ時に、また統合の話になってしまうおそれがあるため。</p>
<p>交通の便。</p>
<p>最寄りかつ人数が多いという条件を考えると大白書中学校が第一候補と考えるのが自然。バス停や駅が近いことを考えると姫路駅方面にも行きやすい。 少人数のところと統合してもすぐに次の統合の話が出てくる。</p>
<p>交通の便が良い。</p>
<p>交通手段が多い。</p>
<p>バスを利用すると一番通いやすいと思う。また、人数が多いので、さらに今後の統合を考えずに済みそうだから。</p>
<p>一番近い。</p>
<p>交通の便を考えたら大白書になります。利便性が一番良い。</p>
<p>多人数の学校でクラブ活動も選べる。でも、下校の保障がないとできない。</p>
<p>交通の便が良い為。</p>
<p>市の説明が具体的だから。(バス等)</p>
<p>通学の利便性、それに伴う教育の機会、期間を考えれば適当。</p>
<p>校舎の老朽化が不安であるが、公共交通機関による通学の利便性など総合的に見ると最適かと思われる。</p>
<p>4校の中で一番通いやすい。</p>
<p>市の方の説明を受けて(大白書推しだったので)検討された上の説明だと思った。</p>
<p>交通手段があるから。</p>
<p>担当の方の説明にもあった様に通学の面では一番時間がかからないかと思ったので、やはり時間が一番気がかりな面である。</p>
<p>交通の便が良い。</p>
<p>仮に、一番地域として近いだけ。</p>
<p>通学しやすさを考えると、大白書中が一番いいと思った。また、部活面も一番充実しているように感じた。</p>
<p>隣接する中学との統合は望みませんが、部活動の選択肢が増える面であえて選択すれば1である。</p>
<p>自分の意見としては、義務教育学校が一番良いですが、強いて選ぶなら交通の便で大学書中学校です。</p>
<p>説明会でスクールバスは使用無しとのことでしたので、路線バス使用で通学時間を考慮して。</p>
<p>他の中学校と統合した場合のメリットがあまりないように感じる。菅野中学校は自転車通学なので現実的ではない。</p>
<p>交通の便。</p>
<p>交通の利便性。</p>
<p>伊勢校区からの交通面、部活動の多さを踏まえ、1)を希望する。しかし、スクールバスの本数が少ない事や、バスOR自転車の希望切替えが出来ない事から、柔軟性に欠けると感じ、義務教育学校を希望している。</p>
<p>(書写でも可) 1)は友達がいる。実家が近い。</p>
<p>比較すると通学しやすい、規模が大きい。</p>
<p>交通の便が良い。クラス替えや部活も増える。友達も増え、いろんな人とコミュニケーションがとれる。部活の選択肢が増える。</p>
<p>一番、利便性が良いため。</p>
<p>3) 4)は、また統合や廃校になりそう。 2)は一番新しく良いのだが、徒歩15分より5分の方が良いかと思い1)にしました。</p>
<p>通学バスの便がある。</p>
<p>交通の便が他校よりは良いから。</p>
<p>統合を考えると、通学の不自由さがあるので、中でも一番通いやすそうなところという面で。</p>
<p>登下校の環境を考えると、一番安心できる気がする。(冬など)</p>

一番交通の便が良いという、消極的な理由です。
もしバスで通学等が必要になるなら、なるべく近くて、かつ、バス通学のメリットを感じられると良いのかな。と思いました。（都心への移動での良い刺激や成長など）
交通の便が良いため。
田舎から田舎へ行くメリットがない。

② 書写中学校を選択した方の理由

一番人数が多い学校だから。
姫路中心部に近い方が人口も多くて、いろんな出会いもあり、刺激があっていい。行動範囲もひろがって子ども自身も将来的に強く生きていけそうなので、家からも近い。幼少時代のお友達も多い。
資料の中の隣接中学校の表を見て、隣接の中学校の生徒数もかなり減ってきているのがわかり、やはりできる限り多い人数の学校に行った方がいいと思うから。
最も校舎が新しいため。体育館や運動場も広いのでのびのびできる。
学校の場所。学校の校舎が比較的新しい。スクールバス（近隣の書写養護学校の例）が通いやすそう。

③ 菅野中学校を選択した方の理由

林田と土地柄が似ていると感じたから。子どもたちの雰囲気も良く似ていると思った。あまり人数の多い中学校と統合するのは子どもたちのストレスが多くかかると思う。
朝の時間が少し遅れるとバスが行ってしまっていたり、そのような時はどうすればいいか不安に思う。

④ 安富中学校を選択した方の理由

バスで通えるし、だいたい同じ規模の学校で子どもも気兼ねなく交流しやすいのではないと思う。
家から通学するのに近いため。
林田中、安富中どちらも生徒数が少なく困っている所同士が統合する方が、環境の変化が少なくてすむ。資料では、大白書中学校が主だったが、4校あるので、すべての学校と統合した場合の資料も用意してほしい。今回の資料のみでは、決められないし、統合するのであれば、スクールバスは必須と感じる。
もし、安富中学校に仮になったとしても、親が送っていけるから。
正直どこに行っても子どもはその環境に慣れると思いますが、人数が多い学校は先生の目が行き届かないし、のどかな所の学校の方がギスギスした人間関係で悩むことが少なそうなので。
一番近いから。姫路方面は朝混むから送ったりしないといけなくなる時困る。
他の中学校は元々人数が多いので、同じように少人数で困っている中学校と一緒にした方がいいのでは？と思いました。野球部も合同でしているので。
菅野中学校は距離は近いが山道が不安。（あと治安について、昔の情報しか知らない。）書写中、大白書は車でもそれなりに距離があるのに、子供にはまだ習い事以外で通ってほしくない。
近いので。
同じような環境だと思うので。
林田から近いため。
市がすすめている大白書中学校は林田の3倍もの人数で、でもその大白書でさえR17には今より100人も人数が減るのが現実。林田校区だけではなく少子化はさけては通れない。それならば、少しでも交流のあるところと、同じような人数のところとの統合の方が、とってしまう。

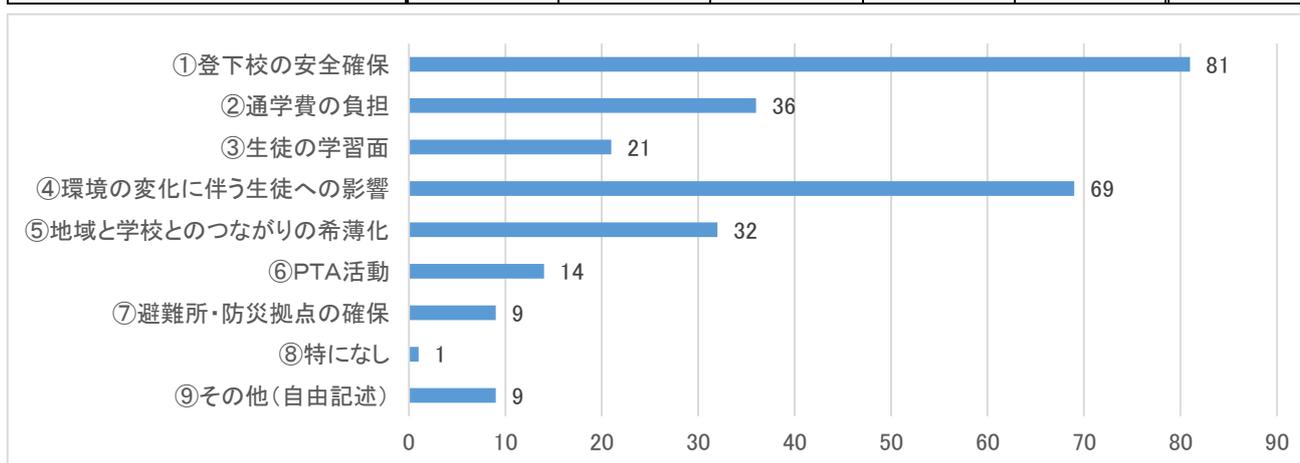
無回答の方の理由

大白書への統合が前提のように感じる。他の3校への通学方法が全くわからない。通学方法に不安があるため、この資料説明だけで選択することは不可能です。
統合反対。
選べない。
統合は望みません。
どこも統合してほしくない。

義務教育学校で考えているので仮にも統合は考えていない。
統合ということ自体反対。
統合に反対なので仮にでも選ばせません。統合に賛成していないものにはどうかと思えます。
どの中学校に統合する事は子供も親も難しいと思います。
今回の説明会では、大白書中学校と統合した時の利便性については詳しく話されていましたが、他の中学校の事も（通学に係る金額も）同じくらい説明して頂きたかったです。選ばせません。

問5 仮に統合や義務教育学校とする場合、心配に思うことや不安に思うことは何ですか。

項目 (3つまで選択可能)	林田中 (1人)	林田小 (69人)	伊勢小 (21人)	林田 こども園 (9人)	伊勢 保育所 (4人)	全 体 (104人)
① 登下校の安全確保	1	55	16	6	3	81
② 通学費の負担	0	21	9	3	3	36
③ 生徒の学習面	0	14	4	3	0	21
④ 環境の変化に伴う生徒への影響	1	49	10	8	1	69
⑤ 地域と学校とのつながりの希薄化	0	24	4	4	0	32
⑥ P T A活動	0	11	3	0	0	14
⑦ 避難所・防災拠点の確保	0	6	2	0	1	9
⑧ 特になし	0	0	1	0	0	1
⑨ その他(自由記述)	0	7	1	1	0	9



⑨ その他の選択した方の記述

(子供の意見) 環境の変化に不安。(部活の選択肢が増えるのはうれしいが、クラス替えや通学に不安。(遠い、バスを利用すること。))
小学生はスクールバスだが、中学生は今まで通り自転車通学の為、伊勢の子は山を1つ越えなければならない。(昔から民家の無い山道で不審者に声を掛けられ又追いかけられた被害がある為、今回の林田中のこれからを期にバス通学できる中学に変更したい。(安全である為)
義務教育学校にすることに関しては、不安はない。

<p>お金が絡むことなので通学費は心配。全額負担して欲しい。それ以外は心配するとキリがない。全ての心配が解消することは永久にない。</p> <p>1) 登下校の安全確保について今は100%確保できている？</p> <p>4) 環境変化に伴う生徒への影響について、少人数の悪影響を受けている生徒のことは無視？</p> <p>5) 地域と学校とのつながりの希薄化について、それこそ子どもたちはこのことを憂いている？</p> <p>6) PTA活動についてはなくせばいいのに。</p>
<p>ここに出ている項目の他にも心配なことがたくさんあります。上記の項目のみを主たる理由と考えていることや1つ1つの項目のニュアンスにも疑問を感じます。こんなざっくりした項目の中からたった3つだけを選ばせるという姿勢自体、本当に当事者がどんな思いでいるかを知ろうとする（特に反対派の）気がないような印象を受けました。</p> <p>（この項目以外の心配な点、子どもの放課後の時間が奪われること、地域の学校へ通うことと比べ身体への負担、急に環境が変わることへの精神的不安などこんなスペースでは書ききれません。）</p>
<p>説明会でサラッと軽い説明（用紙に書いてある文を読んだだけ）だけで親からすれば不安要素しかありません。”3つまで”にせず、優先順位にすれば良い気がします。例えば、□の中に不安順で数字を記入するなど、皆さんに寄り添ったアンケートにして頂きたいです。</p>
<p>他地域中学校との統合であれば、心配や不安は色々あります。義務教育学校であれば心配や不安に思う事はかなり少なく感じます。</p>
<p>中学生には、通学する時間が長すぎる。親の負担も大きくある。とても子育てするには不便な地域ができあがる。</p>
<p>中学校がなくなれば、子育て世代はさらに減っていくと思われるし、ただ学校保護者と子供たちだけの問題ではないのでは。と思う。子供たちにとって基礎となる年代だからこそ、地域の方々の目が行き届く場所ですごして欲しい。</p>
<p>通学時間。</p>
<p>通学に関する時間的な負担。</p>
<p>統合自体反対です。現在中学3年の子がいますが、少人数で大変満足した生活ができています。保育園から1クラスだけで育てきたので、個々の事をお互いによくわかっており、また先生も少人数なのでつながりがとても深いです。少人数でも良い所はたくさんあるので、統合は大反対です。</p>
<p>統合の場合で不安に思うこと3つ丸を付けました。義務教育学校で不安に思うことが特にはないです。</p>
<p>林田中学校の近くに病院があるために、小学生が通る時間、車の出入りが怖いです。</p>
<p>部活などで時間が遅い場合、送迎をしっかりしていただける体制を取ってほしい。通学費は全額市の負担でお願いしたい。住環境で交通費等負担の差があるのはおかしいので。</p> <p>学習面の細やかな対応、成長期での変化の為、精神面でのサポートをお願いしたい。</p>
<p>路線バスによる通学の不安を感じる。伊勢、林田地区のバス停までの通学はどうするのか？バス停に駐輪場の切置は必須だと思う。登下校に時間がかかり、生徒の学習面に影響もでてくると思う。徒歩5分の所に中学校があるのに、バスで40分かかかる学校に行かなければならない子どもたちの負担は大きい。</p>

【その他、何かご意見があれば自由にご記入ください。（自由記述）】

<p>9/8のアンケート結果を見て感じたことは、市の方が思っている「メリット」と「デメリット」が必ずしも保護者の思っている「メリット」と「デメリット」ではないということです。市の方がメリットの1つに「友達が増える」と書いてありましたが、確かにそうなのかもしれませんが、統合しなくても色々な方法で友達はできます。（他校との交流を増やすなど）</p> <p>部活等はどこかと統合しなければ部活の数は増やせないのは事実です。その場合は人数が少ない学校と統合して数を増やすことも選択肢の1つです。</p> <p>このように選択肢や、統合する学校の提案をして頂いていますが、肝心な説明がなかったり、市の方は目の前の事だけで決めようとして、これからの林田地区やまちづくり、この地域に住む方の配慮など問題はどう考えているのか知りたいです。正直の所、もし地域の方々（保護者も含めて）の事を少しでも考えて頂いていたら、もう少し違った資料になったのではないかと思います。このような問題はきちんと道筋を立てて考えるような話です。</p> <p>それが抜けているので保護者はとまどってしまうのではないかと思います。皆さんが納得するためには、正しい順序や理解が必要です。（統合する、しないに関わらず）また、保護者だけで話が進まない場合は、高学年や中学生の意見を聞くことで、大人が思うこととまた違った意見を持っているかもしれません。</p> <p>メリットやデメリットは、1人1人考えが違いますので、メリットデメリットに分けるよりも、義務教育で大事なことを第一に初心に戻って考え直すべきかもしれません。（登下校の安全面は外せないですね）</p> <p>今の段階で統合や義務教育学校に反対しているのはお年寄りの方が多く、現役の保護者は統合賛成が多いと思う。部活の選択肢が増える。協調性がある子供になってほしい。</p>
--

<p>9月の説明会では統合は今どうこうの話ではないと聞いて現実味がなかったが、今回は早ければ令和8年度予定と聞いてもう2年後の話で早すぎると正直思ってしまった。地域の方の意見を最優先と聞いていたが、もっとももっとたくさんの人の声を聞いてみんなが納得できる方向へ向かってほしい。説明を聞いていても、このアンケートを書いても統合ありきの話なのかなと感じてしまう。時間の関係かもしれないませんが、みなさんがいる場で質疑応答をしてほしかった。他の方がどう思っているのかせつかくの機会なので聞きたかった。それくらい人ごとではないと考えさせられるきっかけとなった説明会だった。</p>
<p>過去の統廃合及び義務教育学校を行ったことによる影響や問題点を教えてほしいです。それを踏まえて、検討をする必要があると思う。今後、説明会を行うのであれば、平日の夜では人数が集まらないと思います。9月の説明会が平日の夜だったので参加できませんでした。子どもたちにとって影響が少なく、安心して勉強できる環境になることを一番に願います。</p> <p>そもそも、なぜこのような話が出ているのかよく分かりませんが、その説明もお願いします。（人数が少なく、お金の問題なのでしょうかね？）</p>
<p>学校統合以前にまず市街化調整区域という足枷を無くすべきでは？人を減らす政策を行い更に学校統合となると、地域を過疎化させようとしているとしか思えない。</p> <p>なぜ林田は市街化調整区域なのか？昔は説明があったかもしれないが、これを機にもう一度説明がほしい。</p> <p>市街化調整区域の為、今後子供たちも減って、林田を出ていく人が増えると思う。この先お年寄りだけになりこの林田はどうなるのか？説明がほしい。</p> <p>林田の子どもの少ない理由は一番に「市街化調整区域」であるということだと思ふ。</p>
<p>仮に、体制が変わるようになるならば、中学校の制服や、体操服を自由化して欲しいです。生地は粗く、薄い。機能性は低く耐久性が無いのに高額すぎる。林田販売店さんは、開いている時間も曜日もタイミンが合わなければ難しい上に不衛生です。主体性に任せ、何事も柔軟に考えて対応して欲しいです。</p>
<p>仮に統合する場合、部活動で林田中にしかないもの（剣道、箏曲など）を必要であれば作ってほしい。</p> <p>義務教育学校の場合、林田中学校を使用する理由「武道場」「テニスコート」があるからと説明をうけたが、その他の理由は？林田小学校の方が敷地面積が広いと思います。どの方向になっても良いので、一度、答えを出してほしいです。なるべく早くお願いします。</p>
<p>仮に隣接する中学校と統合すれば子どもが一番に不安や家から遠いところまで学校に行くとなれば負担になり、学校に行く事に嫌になるかもしれません。まだ、林田中学校を義務教育学校として学校生活を送るほうが良いと思います。</p>
<p>教育を平等に受けれる様、市全体で検討する目線は必要ではないか。</p> <p>学校の有無は地域の発展維持、ひいては地域の存続に繋がる課題と認識する。</p> <p>その覚悟を持って教育環境を検討されたい。</p>
<p>教員の目が届きにくいというのが統合するデメリットで挙げられていますが、今でも届いているとは言えないので、それは教員の数とかの問題ではないと思います。少人数であってもいじめに気付けない教員の方はいらっしやいます。</p>
<p>極端な考えかもしれませんが、少数派（万人が）納得する道を探すのは不可能だと思います。</p> <p>また、子どもたちの意見を聞くというのは、大人にとって無責任なように感じます。（自分の子どもを通して考えるうちは答えはまとまらないだろうな）</p> <p>一般論として子どもにとってよりメリットが大きいのはどの道なのかを考える必要があると思います。もしも、大人数の学校に行く事が無理なら近場の少人数学校に行くことも可といった選択の幅があってもいいのではとも思います。</p>
<p>現在、林田中学生が高校受験をする場合、たつの市と太子町、宍粟市にも受験ができるが、中学校が統合した場合の受験できる選択肢はどうなるのか？</p>
<p>現在学校に通っている中学生や卒業生にも意見をしてもらおう機会があってもいいんじゃないかと思ふます。</p>
<p>現状でも、高校入学に伴う環境の変化があるのと同じではありませんが、統合すると急に人数が増え、対人関係が築きにくい子どもにとっては負担が大きいのではないかと。また、いじめなどのトラブルが出てくるのではないかと。統合し、通学する時に一般の方も乗る公共のバスを使うとなると、防犯対策も難しいのではないかと。（自分自身が中学校の時に電車に乗って神戸まで夏季講習に行っていたことがあり、痴漢被害に合うことがありました。）さらに、中学が統合し、地元から学校が無くなってしまふことで、地域がますます過疎化してしまう可能性が高いといった問題が多く、不安要素が大きいです。反対に環境の変化で社会性を身に付けられるチャンスになる事や子どもがしたい運動部に所属できるかもしれないといった期待もあります。メリットがあれば、デメリットもあるのはどの環境でも同じだと思いますが、この不安が少しでも解消できるような対策をぜひ検討していただきたいと思ふます。よろしくお願ひ致します。</p>
<p>午前中のみ授業などでバスの増便の無い時、全員乗れなくなるのでは、受験生は通学に時間を取られ、テスト時なども時間の確保が出来ず、提出物やテストに影響が出てしまふ。</p> <p>登下校で安全面が不安、中学に入つてすぐに何かあつても対処できない。何があつても連絡できないのでは。</p> <p>隣接する中学校と統合し、バスの時間に間に合わず、帰宅が遅れた場合、歩いてバス停から帰宅するの</p>

<p>では危ないのでは。通学に時間がかかるなら、もしもの時の為携帯を学校に持って行っても良い等検討するべき。</p> <p>学校で体調不良になった時、車を持って無い場合迎えが大変なのは。</p>
<p>こどもが3人いるが、できればみんな近場の学校でお世話になりたい。行事、学童など親の動きが取りにくくなるのは困る。(子どものこと第一とはいえ)</p>
<p>更なる過疎化を招くであろうこの学校統合施策、今一度、再考するべきだと感じています。</p>
<p>子ども達の負担でしかない。環境の変化、登下校の制限、地域から離れての学校生活、子ども達を地域の中でのびのびと1人1人大切に丁寧に育てていきたい。今の子ども達は時間に追われ、友達との時間や家族との時間も限られている。その中で登下校に多くの時間をとれば、さらに心と体の負担になる。</p> <p>保護者や子ども達の気持ちをしっかり聞いて考えていくべきだと思う。教員確保が難しいとか施設整備の費用などは大人側の問題である。子ども達1人1人が大切にされて、楽しく学べる環境を大人は守っていくべきだと思った。統合はする必要ありません。</p>
<p>子どもにも中学校のこれからについて説明会で聞いた話をしてみました。このまま統合せずに林田中学校に通いたいと言っています。まだ低学年なので実感もないでしょうし理解もむずかしいと思います。ただ、今後いつかは統合することになるでしょうし、それまでに統合して中学校で一緒になる小学校との交流などあれば良いのではないかと思います。</p>
<p>今回の説明会、他の幼稚園に通わせている世帯への配慮があれば良かったと思いました。</p> <p>中学生、小学生の子どもたちは合併を望んでいます。私自身まだ答えが出せず、選択肢に希望するものがないため回答できませんでした。</p> <p>街づくりと平行して進めて行けたらと思います。ますます林田の住民エネルギーが下がっていくような感じがしました。</p>
<p>施設を増してほしいです。</p> <p>コンビニとじゃなくダイソー、マックスとか。</p> <p>小児科とか図書館とか。子供給食施設とか。</p>
<p>資料を見ても説明会でのお話を聞いても「統合」は仕方ないのかなと思ってしまう。思うしかない状況に感じました。人口は減る一方です。仕方ないことだと思います。統合になっても全ての親の不安をなくし、安心して子供たちを通わせられるようにしていただきたいです。</p> <p>林田は姫路市の高校だけでなく、たつの、太子、山崎など多くの選択肢があります。大白書中学校に統合になっても変わらず選択できるようにしていただきたいです。</p>
<p>スクールバスの集合場所をもう少し細かくしないと、かなり遠い子どもも出てくると思います。</p> <p>小中一貫にしたら、小学校の少人数問題も、通学距離の問題も解消すると思います。</p> <p>中学よりも、小学校の少人数の方が心配です。</p>
<p>スクールバスを出してほしい。路線バスは一般の乗客とトラブルが心配。R8年度予定などある程度のリミットがあると自分の子どもにも関係があると思うと積極的に意見を出そうかと思うようになりました。義務教育学校の小学生対象のスクールバスのルートイメージを見て「これはないな」と思いました。リミットがあるならもっとこういう機会を増やしてほしい。こちらも参加しようと思う。皆で話し合っって進めていきたい。</p>
<p>説明会の参加者として、各林田校区自治会長の方は入られているのでしょうか？</p> <p>学校に通わせる保護者の意見も大事ですが、林田校区にも関わる事です。</p> <p>中学校となると登校できなくなる生徒が増えてくるとよく聞きます。環境が変わる事で更に統合化がプラス要因になるのでは？と不安に思います。路線バスも朝の時間は混み合っていると聞くので、2便増えたところで90名程度が乗れるのかが心配です。</p>
<p>前回の説明会の時にも感じましたが、「統合ありき」でお話しされている感がすごく強いです。登下校の手段ひとつとっても、体調が悪くて遅れて登校する時は？とか、試験期間中など変則的な下校時刻の時は？とか、夏休み期間中は？とか、単純に朝と夕方のバスの便を1～2本増やして済むことではないと思います。子ども達が自分の足で通えなくなるということの影響は本当に大きいと思うのです。子ども達のこと、負担の大きさをもっと真剣に考えてほしいですし、バスが調度いい時間がない時に、すぐに送迎対応できない家庭もたくさんあると思うのです。</p> <p>前回のアンケート回答でも今回の質疑でも「当事者である子どもたちの意見を聞いてあげてほしい」と言ってくださった方がいました。私もその通りだと思いましたが、そういう場を設けるのではなく、このアンケートで、家族で話し合っって回答してほしいとの見解が示されました。こんな1枚のアンケートでは子どもの生の声は吸いあげられないと思います。</p> <p>前回のアンケートで、単に学校を統合するという視点ではなく、これからの林田をどうしていくかという視点で考えてくださっている方もたくさんいました。本当に子どもたちにとって、林田にとってこの案件はすごく大切なことだと思います。もっと時間をかけて丁寧に話を重ねて最善を見つけていけたらと思っています。</p> <p>前回のアンケートの意見で、地域みんなで考えながら、学校を運営できる方法の1つとして義務教育学校という路線を提案して下さった方がいて、それが今回選択肢の1つに加えられたように色んな可能性を探りたいです。</p>

<p>卒業して高校進学したとき、人数の多さにとまどう事はあるかもしれないが、林田中卒業生は他中学生に比べ、大人になっても付き合いが深いように思う。(私は林田中卒ではありません)</p> <p>その良さがなくなるのはさびしく思うので、中学統合よりも林田に人口を増やす方に力を入れてほしいです。</p> <p>例えば市街化区域を広げ、企業誘致しやすくするとか検討いただきたいです。よろしくお願い致します。</p>
<p>大白書中学校と統合の話が出ましたが、私としては反対です。早くてR8年に統合時期となっておりますが、受験生の中3の子達もいきなり学校へ移ることになりますよね。部活の面にしても、学習の面にしてもリスクが大きすぎます。テスト中になると午前中テストをして帰る時もあります、昼時のバスの運行がありません。</p>
<p>他校と統合した場合の通学手段は案の提示があり分かりやすかったです。路線バスがあると言っても自宅からバス停まで距離があり、やはり通学にはとても時間がかかるだろうと思う。</p> <p>大きな集団への適用に不安、学校の雰囲気になじめない可能性などあるが、太市小の卒業生のクラス割り振りの工夫も知り、配慮されていることは分かった。</p> <p>義務教育学校にした場合の学校生活の様子をもう少し知りたいと思う。カリキュラムも自由に調整できると聞いたが(ネットで)、実際にはどんなふうになっていて、どんなメリットがあるのか知りたい。</p> <p>地域に学校が無くなるのはさみしいし、地域と密着してやっていたことがなくなるのは残念に思う。林田に移住したいと思う人が減ると予測され他校と統合はしたくないと思う。</p>
<p>中学校統合するなら、スクールバスの検討してほしい。</p> <p>路線バスは、私も子供の頃経験あるが、とても大変だった。</p>
<p>中学校に関しては統合に賛成です。(ただし、バスの本数を増やして下さい。スクールバスも追加して下さい。)小学校に関しては今のまま残してほしい。100歩ゆずって林田中学校を林田小、伊勢小の合同学校にするのであればこちらもバスの本数を増やして下さい。要は交通の便だけが気になります。結論からいいますと、小学校は伊勢小学校へ通学。中学校は大白書中学校へ通学を希望します。義務教育学校になると伊勢小学校が無くなってしまいます。林田小も無くなるから一緒だよと林田小学校区の方はおっしゃられると思いますが、林田中の所に移動する形です。(林田校区内に移動)しかし伊勢は校区内から学校という物が完全に無くなります。一緒ではありません。ですのでギリギリまで私は伊勢小通学にこだわります。(小学校統廃合の時に今回とは別でその時考えます。)中学校に関しては問5で答えた通り安全面を考え(山を越え不審者の被害有り)バス通学が出来、一番利便性が良い大白書中を選びました。中学校は子供のことを一番考えたなら、安全で利便性の良い通学手段を取るのが最良かと私は考えます。</p> <p>市の提案されるバス2本(時間が早すぎる気がするので、8:00余部駅前着くらいに変更)、林田の奥佐見発(旧、奥佐見バス停)で伊勢の大堤の中に入り、伊勢小前を通るルートスクールバスを1本増やして下さい。3本共にバス通学費は市が全額負担願います。</p>
<p>中学校の統合もですが、小学校(林田、伊勢、太市)の統合を行うと、大白書中学校になじみやすいのではないのでしょうか。</p>
<p>通学に時間を取られ、子供たちの負担はかなり大きいと思う。疲れを出しやすくなり、学校が嫌になる子も多く出てくると思う。</p> <p>いきなり大きな学校に行くともどいは大きいと思うので、行事だけでなく、統合すると決まれば年に何回も交流をする機会をつくって慣れさせてほしい。</p>
<p>通学費は市が負担して欲しいです。</p> <p>自転車通学の場合、国道を走ると危険だと思うので心配です。自転車の通行帯があれば少しマシになると思います。</p> <p>義務教育学校にする場合、林田こども園も横にあったらいいと思います。今現在、林田小と林田こども園は連携されていて、子どもにとって良い環境になっています。</p>
<p>登下校の保障がないと賛成できません。両親が働いている家庭が多く、登下校を保護者の力をかりずに登下校してほしいので、登下校をケアしていただきたい。</p>
<p>統合して人数が増え、部活動も色々選択できて良いが、今後部活動が外部委託になり学校と関係なくなれば意味がないなとか子供が長い時間かけて遠くの学校に行く必要もないのかなと思っている。朝も早くなる等子供の負担を考えると簡単に賛成できない。</p> <p>(小さな学校には、部活動の指導者が未経験の方もいるので→自分がしていないスポーツの顧問をしている等)</p>
<p>統合するしないに関わらずスクールバスでの通学ができるようにしてほしい。</p>
<p>統合すると、林田の子の不登校が増えると思う。</p> <p>学校が遠くなり、バスや電車通学が苦痛になりそう。</p> <p>上の2つは中学3年生の子供の意見です。</p>
<p>統合する場合、交通費は市が100%負担することが前提の話になってくると思います。</p>

<p>統合するのであれば、全校生徒一斉ではなく、市立高校統合と同様に、在学生在が卒業するまで林田中で学校生活を送らせてあげてほしい。中学校生活の途中で環境が変わると、子ども達に大きな負担になるのがすごく心配。（制服や体操服が違うものだし、それでイジメが起きたりしないかe t c.</p> <p>義務教育学校になると、奥佐見から中学校までの徒歩通学は特に小学校低学年にとってはかなりしんどいと思う。伊勢方面のスクールバスに乗せてあげられないのか？</p> <p>統合する場合、奥佐見からはバス停もJR駅も遠い。バス停付近に自転車置場を確保してくれたら助かるのに。</p> <p>そもそもこのアンケート、林田の学校園の保護者にしか回答させないのか、すごく疑問。林田在住でも他の園に通っている子どもはいるはず。林田地域の住民に広く回答してもらうべきではないか？</p>
<p>統合になった場合、制服や体操服、カバン等はどうなるのでしょうか？できれば、段階的に廃校していく事がいいなあと思ってます。新1年生は新しい学校へ、新2・3年生は林田中のまま卒業していくのが子供の心にも受験生として精神的にストレスが少ないのではと思います。金銭的にも新しい備品をそろえるのは負担ですし、子供にしてみれば、他の子と一緒にいいと思うので、そうなると買わないわけにもいなくなるし、でも負担になるし・・・と思うので、もう少し考えていただきたいです。</p>
<p>どうしても他校との合併にしてほしいと姫路市が言うのであればスクールバスは確保して下さい。一般バスでの通学はさせたくありません。仮に菅野中学校と無理やり合併になったら誰が自転車で、あのけもの道を通学させたいという親がいるのか教えてほしい。子供にも親にも負担をかけることはしてほしくありません。この合併の話が何年前から始まったのか不明ですが、未だに進んでいないのであればが合併する必要性を感じない。他校との合併でなく林田小学校と合併させるべき。林田小学校の教室の空きを見るともったいなく感じます。</p>
<p>人数が本当に少なくなった場合は仕方ないが、まだ人数がいる内は今のままが子供には良いと思います。学年の途中で統合されるのは困ります。行かないといけないなら1年の内からが良いです。</p>
<p>配付された資料を見ても、小中一貫の義務教育学校が一番利点が多い。デメリットで部活動の数を指摘されているが、今はクラブチームなども活動の選択が多様化している。また、林田中の卒業生数名に意見を聞いたが、「何とかなる」「気にならない(したことない)」と大きな集団への適応を不安に感じている人はいなかった。多方面の生徒が集まる高校と、少人数グループが多数の団体に入る統合では、適応の内容が異なり、後者の方が不安に感じる。無理にでも統合するのであれば、一斉ではなく新入生だけにして欲しい。受験生となる時期に、これ以上精神的負担を与えたくない。子どもは「林田町内で通い学びたい」と言っている。大人だけでなくこういった意見もとあげてもらえばと思う。子供が幸せに生活できることを願う。</p>
<p>バス通学になるなら(例えば)林田からスクールバスの検討はあった方が良いのでは？と思います。通学時に継続して、地域(林田の)つながりや交流が続くのもこの場所を大切に育む気もします。(林田小の生徒も少ないのでその人数を思っ行政等も動くべきかと)</p> <p>林田校区の地域性や自然の豊かさを住み続けやすく、居続けながらも発展する所は発展してより子供らが未来を過ごしやすく、又、生活しやすい選択肢広くなっていけたら良いと考えます。</p>
<p>バスの増便は、奥佐見や伊勢神社前を通る経路を作って欲しい。より広い地域を通る方が利便性が上がるのではないかと思います。バスの利用のしやすさを考え、今後この土地で暮らす姫路市民が増えたら良いと思いました。</p>
<p>バスの本数が少なすぎるので統合には反対です。</p>
<p>バスの本数が足りない。朝早いとバタバタするので嫌です。(2歳の子がいる為)給食センターもあるので、林田へ来てくれるとうれしいです。</p>
<p>早ければ令和〇年度・・・などの目安が提示されたが、その段階でどのような状況(賛成が過半数や反対が過半数・・・など)になると今回の協議が議決されるのでしょうか。</p> <p>長期的に討議していく内容だとは思っているので、今回のアンケートをもとに決議されないのであれば、今後の見通し(協議のペースや内容)をオープンに示してもらいたい。</p> <p>義務教育学校として校舎改修に大きな費用をかけた後、先にまた統合の議題が上がり、結局近隣へ統合・・・となる可能性もあるのでしょうか。その点で費用をかけたにも関わらずといった不安もあります。</p>
<p>林田から出たくはないです。</p>
<p>林田小と伊勢小の統合した義務教育学校の案は、結局は中学校の状況が変わらないから教育環境は望ましいとは思えない。先生の質向上の為にも、大人数の中で過ごすことが子どもたちにとってベストだと思う。</p> <p>通学の問題もあるが、それよりもよりよい環境を子供たちに用意することが私たち大人のつとめだと思う。</p> <p>早急に統合する方向で進めてほしい。</p>
<p>林田をもっと住み安い町にするべき。</p> <p>農地を減らすべき。</p>

<p>林田小、伊勢小、林田中の3校をまとめる義務教育学校では意味が無いと思う。その場しのぎにしかない。姫路市の北西部でまとめるとか、もっと大きな範囲での小中一貫校は考えられないのだろうか？（いずれ林田以外の校区も生徒数が減っていくと思うので）</p> <p>大白書中学校と統合した場合の通学手段について、やはりスクールバスを検討して欲しい。自転車通学、電車通学はまずありえないと思う。（危険・不便）なぜ、路線バスに反対かというと、たとえ増便したとしても、初期段階だと90人程いる生徒全員が乗れるのか？乗れたとしても、かなりギュウギュウだと思う。また、バス停が自宅から遠い生徒もいる。その対応はどうするのか？部活動との調整が難しいとの話があったが、それは、部活動の時間を統一すれば良いだけのことだと思う。余部駅前のバス停も実際に見て考えてほしい。降りる方も乗る方も歩道の幅がとても狭い。そんな場所に何十人も並ぶのか？子供達を安全に学校の前まで送り届けてほしい。スクールバスが検討されないのなら統合の話は考えられない。</p>
<p>林田中学校は「敬業館」という歴史的にみても学業の場にふさわしい場所に隣接した学校です。「敬業館」は市の指定文化財にもなっており、姫路市教育委員会が発行されております「歴史読本姫路のあゆみ」P83にも掲載されています。姫路の重要な歴史を後世に残していく意味でも、地域の魅力を伝える為にも他との統合ではなく、林田小中学校を設立される事を切に願います。姫路市の観光資源としても重要な場所だと思いますので新たな視点で地域の活性化への更なるご尽力をお願いします。</p>
<p>林田は、こども園から中学校卒業まで12年間ずっと1クラスで皆で過ごしてきました。お互いに小さな時から生活してきた性格等理解もしているのでトラブルになっても親もフォローできるし、大事にならず、いじめ等が無いのだと思います。そんな中でも中学では不登校も増えてきていて、思春期の難しい時期を過ごしている子もいます。統合も前向きに考えないといけないとは思いますが、その前に今ある問題を解決してからお願いしたいです。</p>
<p>姫路市内の中学校では、JR播但線を使って通学されている校区もあると思います。林田校区はバスを使って通学できるような魅力を生りにして、新しい世帯を集められるような地域にすれば子供たちも楽しみながら暮らせるのではないかと思います。</p> <p>部活に力を入れたい親たちは、土日はバス通学せずに送迎する方針で中学生生活を進めていく町になってほしいと思いました。</p> <p>寒い中、新しい校区作りのご指導ご伝達ありがとうございました。また良い案がありましたら発表等よろしくお願い致します。</p>
<p>他の中学校と統合した学校、義務教育学校になった学校がどのようにして結果を出していったのか気になります。地域自治体や保護者がどのように協力していったのか、生徒たちにはどのように説明したのかモデルがあるのなら参考にしたいです。</p> <p>使わなくなる校舎が出た場合、その後どのように対応されるのでしょうか。</p>
<p>保護者だけの意見だけで決定するのではなく、自治会や地域の方々の意見も取り入れ総合的に考えてほしい。</p>
<p>まず地域協議会が設置された経緯に対して疑問（不信感）を持っている。PTAもしくは保護者から設立を求めたものではないはずだが、主導権は今どこにあるのか説明を聞きたい。学校の統廃合は林田町の街づくりビジョンと併せておこなってほしいが、その辺は姫路市としてどのように考えているのか知りたい。各地区でもっと丁寧な説明会を開かないのでしょうか？今だと協議会の中がブラックボックスで何が行われているかわかりません。</p>
<p>マンモス校（小学校）で育った私は、我が子が集団（こども園）に入る際、クラス替えもなく、ほとんど同じ顔ぶれで義務教育を過ごす事に不安を感じていました。しかし、実際に少人数で過ごす子供達を見ると、メリットも多感じました。学年に関わらず仲良くなれたり、先生方も担任の子供意外とも密接にかかわって下さり、学校全体で児童を見て下さっている現状を大変嬉しく思っています。私は、一度も同じクラスになった事がない同級生も多く、名前を聞いても顔が浮かばない同級生もいます。先生方も担任の先生以外と深く関わった記憶もありません。少人数だから出来ないではなくて、少人数だから出来る事を考えて行ってもらえないかなと思ってしまいます。</p>
<p>我が家の子供たちは学校が遠くなるのは嫌だと言っています。</p> <p>通うのに時間がかかるというのは、本人達にとっても親にとっても負担が大きいです。よっぽど教育方針が魅力的だとか、雰囲気がとても良いとか、子供達が通いたい！！と思える学校でなければ、遠い所は負担しかありません。</p> <p>近年、これまでの義務教育の在り方に疑問を投げかける意見や、映画などが見られます。不登校も増えていると聞きます。人数や規模だけで決めるのではなく、柔軟な対応をお願いしたいです。地域の私達も林田がより魅力的で人の集まる場所になっていくよう、活動していきたいと考えています。</p> <p>「夢みる小学校」という映画、ぜひ教育のしぐみを決める現場の方々に見て頂きたいです。</p>

令和6年8月29日

保護者 様

伊勢・林田地区小中学校の統合等に関するアンケート結果について

姫路市立伊勢小学校
PTA会長
子ども会会長

残暑の候、校区の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、PTA活動および子ども会活動にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

7月に実施しました標記のアンケートにご協力いただきありがとうございました。集計が終わりましたので結果についてご報告いたします。

[アンケート結果の取り扱いについて]

林田中学校区学校地域協議会（以下、「協議会」）では、保護者の意見を尊重する方向で協議を継続されています。また、今回のアンケート結果からも賛成・反対、それぞれの立場からご意見を頂いておりますので、以下の内容を伊勢校区側の保護者の意見として協議会へ提出しますのでご了承ください。

1. 対象者

伊勢校区に在住する小学生以下の児童・幼児がおられる保護者

（伊勢小学校の児童、伊勢保育所の幼児、伊勢校区以外の保育所等へ通学する幼児および未就学児の保護者）

2. アンケート方法

義務教育学校に 賛成・反対 どちらかに○を記入

また、賛成・反対について、それぞれの意見を記入

3. アンケート調査期間および方法

期間

令和6年7月18日（木）配布 7月25日（木）回収期限

配布・回収方法

- ・小学校 → 学校から児童を通じて配布し、学校のポストへ投函による回収
- ・保育所 → 保育所から保護者へ配布し、保育所で回収
- ・大堤 → 吉田会長（林田中学校PTA）と通じて配布・回収
- ・その他 → 上伊勢および下伊勢自治会長と通じて配布・回収

4. アンケート結果

項目	賛成	反対	その他	合計	世帯数	回収率[%]
小学校	15	7	0	22	29	75.9
保育所	6	2	1	9	9	100
その他	2	3	1	6	6	100
全体	23	12	2	37	44	84.1

※世帯数はアンケートを配布した数

5. 意見

①賛成を選択した方の理由

[小学校]

- 1.義務教育学校で行くと決まった暁には、今後の進め方を伊勢校区主導で進めてほしい
- 2.皆集まっての一番良い方向を目指して進めていただきたい
- 3.スクールバスは中学生を含め必ず通してほしい
- 4.部活動が少ないので近隣の中学校と合同チームにする等で選択肢を増やしてほしい
- 5.伊勢小学校の校舎を利用して、地域活性化につなげてほしいです。
- 6.子供は林田中学校に行くことを望んでいます。
- 7.少数派の意見に流されず早めに方向性を固めていただきたいです。
- 8.何回も集まって決まりかけていることも振出しに戻ったりするのは時間の無駄だと思いますのでこのアンケートで決めていただくことを強く望みます。
9. 6/23の会合で反対していた2名の方を協議会のメンバーに入れてはいかがですか？
10. 一町一中学が望ましい

[保育所]

- 1.現状維持よりはいいが、クラス替えもなく狭い世界での成長期に少し不安を感じる
クラブ活動が限られてしまうのもかわいそうに思う。
- 2.登下校の安全を確保してほしいです。

[その他]

- 1.通学に関して、スクールバスなどは出るのか。統合した際予算などは増え設備は良くなるのか
義務教育学校の前例にある所の意見感想は聞けないのか。廃校になった小学校の活用・
管理方法はどうするのか。

②反対を選択した方の理由

[小学校]

- 1.このアンケート用紙は賛成派の方が作られているので、賛成誘導アンケートのように感じる
- 2.上の方が伊勢小の大切さ、子供たちのことを第一に考えなおして下さることを
切に望みます
- 3.地元の基本は小学校単位である。林田小中学校と統合するような形で伊勢小学校が無くなれば、
伊勢校区のつながりが薄くなってしまい、子供たちの地元への愛着も薄くなる恐れがある。
- 4.小中このまま現状維持が良い
- 5.義務教育学校になっても結局生徒数は増えないし、中学校での部活動の種類も少なすぎ。

なので他行に通学するほうが良い。小中一貫にする意味がないと思う。

そもそも林田と一緒にするというより太市と一緒にしたほうがいいのではないかと思う。

6. 当初中学校の小規模の問題点が挙げられて、他校との統合案で話し合いをしていたのが多数決でいつの間にか議題が伊勢小の廃校にすり替えられているのはおかしいと思う。伊勢と林田を9年間の義務教育学校にしても小規模による問題点を解決することにはならない。それよりも小学校は歩いて通える地域の学校に行くことが子供たちの地元愛をはぐくむべき当然の習わしである。また9年間中途半端な林田・伊勢を合わせた人数で学校生活を送るのはクラス替えもなく合わない。子供には地獄であり子育てしたいと思う地域の利点が何も感じられない。よって義務教育学校には反対である。

中学校は子供にとって肉体的にも精神的にも大きく成長できる大切な時期である、その時期に選択肢の少ない学校生活を送ることは幼いままの子供が出来上がってしまうことになり大人の罪である

7. 義務教育学校には反対です(これより発言する意見は全て専門家に相談したものです) 義務教育学校(以下、義務)は特別な学校でなく扱いは、普通の学校と同じです 生徒数が減少すれば統廃合の話になります。義務校に決定すれば今後、何処と統合するかです。今回と同じく隣接する中学校が候補に挙がります 4校のうち大白書、書写、菅野の3校は林田中より生徒数が倍、以上いる為 林田の義務校には来てはくれないでしょう。 残った安富中学校は林田中より20名程、多い状態です(R6、5月現在) 統合するなら安富中が濃厚となります。 林田義務校を開校するには小学校6学級を受け入れなければならないので、林田中の校舎を改装しなければならない(1,000万円単位の予算になる)多額の費用を投資するので 姫路市職員も安富中小に林田義務校に来る様に進められると予想できます。 しかし生徒数の多い安富が(現在のまま比例し減少すれば)林田に来るのは拒まれるはずで、安富も義務校を作る可能性が高いと思われ、生徒数の少ない林田が安富に行く様になる可能性が非常に高い。(例、伊勢小と林田小が統合になればどちらが移動するか考えれば答えがでます) 上記の状態になれば伊勢の低学年の子供は安富義務校にバス通学となります。 伊勢小から安富中までバスで片道55分かかります (小学生の通学時間は1時間以内の為、通学圏内となる。) 低学年の子供に毎日、片道1時間の通学は負担が大きすぎる。 これは、義務校つまり小学校と中学校を一緒にするから起こる現象です。 ですので中学校と小学校を一緒にしてはいけません。 体育などは別ですが通学は低学年も高学年(中学生)も一緒です

[保育所]

1. 中学校だけが合併すればよいと思います。
2. 中学校統合により人数が増え、先生の数も増えるので選択肢が増えることが期待できる。

[その他]

1. 伊勢分校・スクールバス登校などの条件があれば再考の余地はあります。 現状維持が望ましいです。
2. 徒歩で通える小学校が無くなるのは困ります。義務教育学校にしても人数が増えるわけではなく9年間同じ少数の生徒と生活し高校進学時大きな集団への対応が

しにくくなるのではないか。子供が3人いる為、伊勢が無くなり林田になると通学が遠くなり、急な対応の時にも困ります。

- 3.伊勢の自然豊かな土地が好きでゆったりと子育てしたくて引っ越してきたのに、小学校がいきなりなくなってしまうのはひどくショックである。

小学校は地域の大人に見守られながら子供は育つべきだと思う。

又、伊勢の伝統「一輪車」は感動的だし、ずっと続いてほしいと思う。

小学校の特性は伊勢小学校の伝統行事（ビオトープ、一輪車）であり、他校に自慢できるものである。又、中学校は集団行動、勉学、スポーツの仲間との切磋琢磨をするべき大切な時期であり中学校を近隣の学校と統合することをのぞみます。

③その他（判断できない等）の方の理由

〔保育所〕

- 1.暗い中、一人で山道を帰るのはとても心配なので中学生もスクールバスを出してもらえたなら小中一貫校でもよいと思います。

林田中学校より林田小学校のほうが少し伊勢側に近くなるうえ給食センターもあるので輸送の手間が省けると思います。小学校を希望です。

学校運営で特色を出せば魅力のある学校になるかもしれません。

〔その他〕

- 1.賛否判断が付きません。義務教育学校か他校への通学かの選択の中でメリット、デメリットをどのようにリスク低減するのか、一切議論されていなく、どちらの方針においても見通しが立っていないと思います。デメリットを上回るメリットがあれば話は別ですが現状義務教育学校に関してそのようなメリットはないと思います。
- まずはデメリットを如何に低減できるのかを議論してみるのは、いかがですか？
- また、義務教育学校のデメリットに記載されている「中学校での9教科・教員確保の困難」とありますが、どうゆう懸念があるのか説明してほしいです。
- 子供たちへの教育が不十分になるのであれば大問題です。